大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可
康德六年（昭和十四年）七月二十八日　新京日日新聞　（金曜日）　第五千九百四十二號　（一）
新京日日新聞　夕刊　七月二十七日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話（編輯局專用）(3)三二〇五（營業局專用）(3)三二〇五
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

逆襲の敵を破碎 潰滅的打撃を與ふ
ノモンハン方面の戰況有利に進展

【關東軍司令部七月二十七日午前十一時四十五分發表】＝七月二十三日ノモンハン方面外蒙ソ軍の越境逆襲に對し我が軍は斷乎反撃を加へ爾後交戰中なりしが戰況有利に進展し敵越境部隊並にハルハ河對岸の敵砲兵に對し潰滅的打撃を與へその逆襲を破碎せり、我が軍はハルハ河畔に於て引續き敵を監視中なり

【ハルシヤガル廿七日發國通】ホロンバイル日滿作戰軍は廿三日拂曉を期し三度不法越境し來つた外蒙ソ聯地上軍を反撃すべく空陸相呼應して堂々の進撃を開始し、隨所に壯烈なる激戰を展開し廿六日夜に至り、全くハルハ河對岸の外蒙領に反撃した、わが砲兵部隊の猛射に砲兵陣地を粉碎された敵はハルハ河畔より五キロ後退し僅かに數門の砲をもつて斷續的砲撃を繰返し、地上部隊はハルハ河畔の高地を利用して堅固な陣地を構築しその前面に數線の鐵條網を張りめぐらしてゐる、斯くて廿七日に至り日滿軍と外蒙ソ聯軍は國境ハルハ河を挾んで全く對陣狀態となり無氣味な沈默を續けてゐる

我氣球觀測隊の活躍（滿蒙國境）

突撃、突撃あるのみ
ノモンハン劈頭空中戰の花形
可兒大尉の戰鬪手記

【○○基地廿七日發國通】第一次ノモンハン事件以來ソ聯空軍を相手に滿蒙國境空中戰の花形としてわが荒鷲○機を率ゐる縱横の活躍を續けつゝある松村部隊可兒大尉は今次ノモンハン事件の劈頭を飾つて六月廿二日甘珠爾廟上空の戰鬪にも僚機とゝもに勇躍出動敵機五十六機撃墜の大空中戰に參加、赫々の武勳を樹てたが左の手記は同戰鬪終了直後可兒大尉の筆になつた貴重な戰鬪機狀況の描寫である　□　□

北緯四十九度の呼倫貝爾平原は三時過ぎには東の空が白みかける、夜露をしつとり含んだ

叢の上

に愛機が數日來の激戰の疲れを休めてゐる、此處○○飛行場の拂曉は靜寂そのものだ、やがて太陽が高くなる、出動準備の試運轉の爆音は有ゆるものゝ眼を覺ます、驚いた雲雀が囀りをやめて姿を消す、斯くして四邊の空氣は緊張の二字に包まれて行く、待機する○○地のレシーバーに敵影發見の無電情報が入り出す空中勤務者はいづれも航空服に身を固め今日の獲物を待構へる、かうして緊張の數日を送つた時、わが荒鷲隊にとつては忘れる事の出來ない六月廿二日が來た、思ひ起すと丁度一ヶ月前の五月廿二日は滿蒙國境に初めて現はれた敵驅逐機十機を私の指揮する三機編隊が邀へ撃つてイー十六型三機を撃墜した記念すべき日である、この朝來敵機の活動は活潑を極め無線情報はひつきり無しに敵影發見を報ずる丁度午後四時四十分頃「敵小型機九機阿穆古朗上空を西進」との情報に接した、部隊は時を移さず出動、この敵を包圍すべく一隊は國境線を東廻りに哨戒索敵に努めたのである、果せる哉、敵はこの計畫にまんまとひつかゝり森本大尉の指揮する、一隊は斷雲の間に目敏くも敵編隊を發見豫期に反し約五倍の敵と激戰を交え、その內の十八機を撃墜し凱歌をあげた、西廻りに行動した私の隊は

森本隊

の戰鬪加入に遅れること約十分、この戰鬪に加入して遁走する敵を急追して六機を撃墜歸還したのである、飛行場に着陸後燃料の補給を終るか終らぬうちに再度「敵小型機卅二機飛來」の情報に接し戰鬪經過の報告も何もあらばこそ再び編隊群を指揮して國境線へと向ふ、從ふ面々は何れも五月以來事件に出動し赫々たる戰歴を有する勇士ばかり敵機如何に多くとも群雀を追ふ猛鷲の氣概は各自の胸に滿ち溢れ戰はずして既に敵を呑むの慨がありありと現はれてゐる、午後五時卅分頃高度約二千米附近を遊弋する敵機廿五、六機を發見、素破とばかり襲ひかゝる、忽ち第一撃で火を發し火達磨となつて墜落して行く敵機があちらに一つこちらに一つ、僚機の撃墜せられるのを見て恐れをなして敵が反轉の連續で逃走する、この頃から敵の新手が續々と殖え出した、「高度を下げるな、集合、集合」と無線で叫ぶ暇もなく卅機餘りの敵機が一度に反撃して來た、一機をかわせば又一機、彼を追へばその後から直ぐ又迫つて來る、周圍に群るは皆敵機ばかりで友機の行動を見守る暇もない、敵の射出す機關銃の音が絶えず四方から耳に響く、燒夷彈の曳煙が機の四周に集る、時々ガーンガーン、と敵彈がわが機體を射ち貫く音が聞える、こんなに苦戰になつても敵のために撃ち落されるといふやうな氣持が湧いて來ぬのが不思議な位だ、ちらつと見た低空には落下傘が二ツ三ツくらげのやうに浮いてゐる「あツ危い」上空千米位のところに更に約卅機位の編隊機群が二ツも下方を狙つてゐるではないか、「何くそツ、ロスケ如きに」と更に元氣を百倍して立向ふ、嗚呼然し殘念ながらこの

群る敵

のため友機の狀況が皆目判らぬ、彼等もきつと苦戰中だらう、もうかうなれば意地と意地の鬪ひだ、鬪志の弱い者は撃ち落される、最後まで、最後の瞬間まで突撃する方が勝利を握る（歸還してからの報告によれば僚機齋藤曹長は敵を眞正面から攻撃し肉彈突撃を敢行、此敵を木葉微塵に粉碎したとの事である）操縱席內は機關銃のガスで物凄く臭い、上空の敵が編隊のまゝ下つて來る我一機を斯くも多數で攻撃するのかと思ふと何んだか非常に偉くなつたやうな氣がする、變な氣持だ、計器板の時計を見る、戰鬪をはじめてもう廿分も經つてゐる、敵機の姿ももう見えぬ飛行場の上空に歸還した時には本當によく戰つたとわれながら感心した、僚機は無事かと飛行場を見下すとまだ二機しか歸還してゐない「後はどうした無事に歸れよ」と念じながら着陸する、降り立つてわが愛機を見れば敵彈のため主翼といはず、尾部といはず無數の彈痕だ、よくこれで大事な「タンク」や舵に命中しなかつたものだと思ふ先に歸還した鈴木中尉が駈けて來る、おゝ右手が眞赤ぢやないか、彼は奮戰中三發を右手に受けよく頑張つて歸つて來たのだ、相擁して喜ぶ、やがて歸つたきり後は待てども待てども歸還せぬ六時十分三度全力を以て收容に向つたが先刻迄死鬪の巷だつた國境線は再び悠久の靜けさに還つて唯だ敵機の燒けて落ちた個所が黒くあちこちに煙を吐いてゐるのみ、我の撃墜三十機に對し我が損害三機は尚ほ大き過ぎる犠牲の樣な氣がする歸らぬ勇士を案じつゝ暮れやらぬ彼方の空を眺めながら無念の涙が頬を傳ふのを如何にも仕樣がなかつた、彼方で整備員が傷ついた飛行機を相擁して泣いてゐる『よくこんなに働いて來てくれた御禮を云ふぞ』と愛機を撫しながら…

張鼓峯一周年
全鮮一齊に記念行事

【京城國通】ソ聯軍の自負する近代機械化部隊も皇軍勇士の前には一溜りもなく粉碎された記念すべき張鼓峯事件一周年記念日の來る八月十日を期して意義深き記念行事が全鮮に實施される、朝鮮軍並に總督府ではこの記念日前後に當り參戰勇士英靈に對し、敬弔の意を徹底せしめ且つソ聯の現狀認識の強化を期するを目的として諸種の行事を實施するが八月十日當日の全鮮行事は次の通り

一、國旗揭揚
一、慰靈祭を主要府邑毎に簡素嚴肅に執行する
一、正午を期して一分間の默禱を捧げること
一、戰歿勇士遺家族、國境部隊へ慰問文、激勵文を發送する
一、防共、防諜陣の強化に關する諸種の行事
一、ラヂオ放送記念講演會等

なほ北鮮地方は軍民一致特にこの日を銘記すべく前記全鮮的行事の外に忠魂碑、陸軍墓地の參拜、淸掃、馬魂碑の參拜、淸掃、戰場附近鮮內に表忠塔を建設すること、陸軍病院の娛樂所建設等々が企圖されてゐる

敵正側背を衝く
河南の二萬潰滅目睫

【京漢線○○にて廿六日發國通】京漢線西方河南平原において劉汝明、衞立煌麾下の數ケ師二萬の敵を包圍潰滅すべく京漢線上の敵據點○○占領の後百卅度の炎熱を冒しつゝ一路西進、急追を續行中のわが精鋭部隊は廿五日薄暮京漢線西方廿四キロ附近において南北七、八キロに亘つて構築した高原陣地帶に據つて抵抗する敵に對し鈴木、青山兩部隊は右翼より、松枝、山口兩部隊は左翼より進撃、中山砲兵部隊の協力下に徹宵猛攻を浴せて頑敵を撃破、廿六日黎明右陣地帶を突破し再び敗敵の追撃戰に轉じた、廿六日午前八時わが陸軍機の偵察によれば進撃各部隊は既に敵集結地點たる河南の要衝○○數キロの線に肉薄中、また岡森、岡兩部隊も廿六日朝信陽西北方四十餘キロの地點を急襲中で敵は正側背を脅威され狼狽を極めてゐる

●佐藤安東新聞社長卅日赴任●

安東新聞社長に就任した佐藤武雄氏は三十日午後六時五十分發のぞみで赴任することゝなり赴任挨拶のため二十七日本社を來訪した

軍事行動の必要上 珠江封鎖を斷行
黃田領事各國に通告

【香港二十七日發國通】我軍は軍事上の必要に基き來る二十八日より二週間すべての外國船舶に對し珠江を封鎖することゝなり廿六日この旨廣東においては岡崎總領事より、また香港においては黃田領事より夫々各國に通告した、尚岡崎總領事は右に關し二十六日外人記者に對し左の如く發表した

二十八日より珠江はすべての外國船舶に對し閉鎖するがこれは全く軍事上の必要に基く處置で他に何等の目的もない、期間は軍事行動次第で何時までになるか確言は出來ないが大體二週間以內と信ずる

高敬亭銃殺さる

【漢口廿六日發國通】安徽省立煌で發行する廖磊軍の機關紙皖報六月廿八日附によれば安徽省揚子江北岸地帶に蟠居し掠奪暴行の限りをつくし民衆怨嗟の的となつてゐた共產黨新四軍第四師長高敬亭は六月下旬新四軍長葉挺のため廬州西北方六十キロ青龍廠で軍法會議の結果銃殺に處せられた

中支に陸鷲活躍

【○○基地廿六日發國通】秋山陸鷲部隊杉山大尉の指揮する飛行機は廿六日朝來の惡天候を冒して信陽北方八十キロ附近に集結中の敵部隊に痛爆を加へた、又下田部隊田中大尉指揮の○機は廿五日午後南京東北方百十キロ東台縣々城を、森川中尉の一隊は東台西方五キロの興化に夫々空襲巨彈を見舞つて敵軍事施設を粉碎した

第四次圓卓會議
外務次官々邸に開催

【東京國通】二十七日の第四次現地交渉圓卓會議は午前十時十五分より外務次官々邸に於て開催された

【東京國通】廿七日の第四次現地交渉圓卓會議に先立ち午前九時十分より田中領事、大田少佐、ピゴット少將、ハーバート領事の四小委員は外務次官々邸に參集、廿六日の圓卓會議で殘された治安問題に關する双方の見解並にその基礎資料につき再檢討を行つたこれと並行して加藤公使、武藤少將とクレーギー大使は別室において今後の會議運行方法につき打合せをとげた

倫敦に爆彈事件頻發

【ロンドン廿六日發國通】ロンドンのキングス・クロス・ウエイの携帶品預り所で廿六日午後突如二個の爆彈が爆發し死者、致命負傷者十五名を出した、更に續いて同日夜ヴイクトリア驛携帶品預り所で又爆彈一個が爆發し負傷者多數を出した、事件勃發と共に警官隊が出動し急遽ロンドン市內の各驛ならびに鐵道沿線の特別警戒に當つてゐるが右犯人は未だ發見されず多分アイルランド系不穩分子の仕業と見られてゐる

英國遂に屈伏す
東京會談瑞西各派論

【ジュネーブ廿六日發國通】二十六日のスイス各紙は何れも日英會談を取上げ論評を加へてゐるが、今回日英會談が豫想に反し早急に成立したことに驚嘆して居り結局英國が毅然たる日本の要求に屈伏し東亞新事態を承認するのやむなきに至つたものと見てゐる主要論調左の通り

▽スイス紙　東京に於ける日英交渉に於て英國が結局讓歩のほかなきことは豫て吾人の屡々指摘した通りであるが、斯くまで速かに話が纏つたことは驚嘆のほかはない、有田、クレーギー協定の成立は要するに極東の全機構の建直しであり日本の優越權の承認である、この間に所謂ギヴ・アンド・テークの策を施す餘地はない故に若し英國にして今日讓りたる所を明日取り戻そうとするが如きことを企圖するならば東亞再建設の決意固き日本の前に再び屈伏するのみであらう

▽ジュルナル・ド・ジュネーブ紙　世上今回の日英取極めは暫定的のもので支那に於ける軍事行動繼續中だけのものだとなす向もあるがそれは一般の理屈にすぎない實際問題としては英國が今日までなし來つた援蔣工作を放棄し日本の戰捷により生じたる現在の事態を承認するといふことであり支那は完全に見棄てられたわけである

その日く

□ この際だ、まづ有田さんあたりにうんと鰻を召し上つて貰はうか

□ 昨日までの友に見棄てられて、重慶政府の苦悶は深刻となつた

□ 四川あたりの反英、これこそ最も質の惡い反英だと言はねばならぬ

□ 闇から出る釘の始末、これはうまく行つたやうで結構なことだつた

□ 自動車のギーギーが停まる　それだけでも少し冷しくなつた氣はせぬか

人事往來

着京

▲閻傳紱氏（吉林省長）廿六日東京ヤマトホテル
▲野田九浦氏（日本畫家）同
▲柴田廣吉氏（近藤林業公司）滿都ホテル
▲栗本牡丹江副理事
▲渡邊彌榮氏（工業）同
▲廣瀨喜一郎氏（大林組）同
▲弓削正之氏（滿道省）同
▲森田一雄氏（會社員）同
▲栗本秀顯氏（副領事）同
▲根橋禎二氏（滿洲輕金屬理事長）滿蒙ホテル
▲山口寅次郎氏（材木商）同
▲田中力太氏（林業）富士屋旅館
▲佐藤由松氏（官吏）同
▲赤司庫太氏（同）同
▲小川卓馬氏（同）同
▲大野碩十郎氏（會社員）大都ホテル
▲石原康一氏（同）同
▲加藤明氏（會社重役）同
▲岩間壽三氏（材木商）同
▲正春鐵三郎氏（會社員）同
▲安田長榮氏（商業）同
▲大黒重幸氏（會社員）蓬萊ホテル
▲大橋勝夫氏（同）同
▲松岡俊次氏（同）同

出發

▲尾崎淳一郎氏　大連へ
▲河合友三氏　同
▲中峰克巳氏　吉林へ
▲澁谷傳一郎氏　奉天へ
▲多田俊一氏　北安へ
▲山口勇吉氏　哈市へ
▲谷村保衛氏　同
▲横川伊助氏　東寧へ
▲天野保氏　哈市へ
▲山野一郎氏　撫順へ
▲井原政二氏　吉林へ
▲多田繁三郎氏　內地へ
▲酒井重之助氏　同
▲坂本登氏　奉天へ
▲吉岡新太郎氏　同
▲市村五郎氏　同
▲持永源吾氏　錦州へ
▲相原常一氏　大連へ
▲小川千太郎氏　奉天へ
▲中村吉明氏　同
▲小野熊太郎氏　同
▲森本又吉氏　吉林へ
▲岩城長次氏　大連へ
▲熊平淸一氏　奉天へ
▲松本孝輔氏　西安へ
▲小倉大四郎氏　大連へ
▲田中穆郎氏　同
▲工藤正雄氏　奉天へ
▲小崎長八氏　西安へ
▲篠原寅尾氏　奉天へ
▲安倍信三氏　哈市へ
▲深川喜一氏　奉天へ
▲木村卓郎氏　哈市へ
▲高橋孝雄氏　奉天へ
▲上崎龍次郎氏　大連へ
▲上崎孝一氏　同
▲禮義勝氏　奉天へ
▲鮎川義介氏（滿業總裁）廿七日東上
△近藤博氏（日本自動車重役）同奉天へ
△田村智明氏（同工場長）右同

事變從軍記章
御制定の御沙汰拜す

【東京國通】畏き邊りでは新東亞建設の大業たる今次支那事變の重大性に鑑みさせられこれを御記念あらせられる表象として支那事變從軍記章を御制定の御沙汰あり去る十九日樞密院の御諮詢を經て御裁可を仰ぎ廿七日勅令をもつて公布されることになつた、光輝ある從軍記章授與の恩典に浴するものは今次事變關係者としてすでに行賞發表せられたるものは勿論今後行賞される從軍々人軍屬をはじめ軍務關係者で光榮の拜受者は永くこれを佩用して事變を記念することになつた、今回御制定の從軍記章の圖式は陸海軍省囑託日名子實三氏の謹作にかゝるもので徑三糎青銅圓形の記章、表面には菊の御紋、八咫烏、軍旗、軍艦旗、瑞雲および光を鑄出し裏面には山雲および波の圖を鑄出、支那事變の四字が記されてゐる、表面の神武天皇御東征を先導した八咫烏は神の導くまゝに進む皇軍正義の軍たることを象徴し軍旗、軍艦旗は陸海軍の戰績を讃へたものである、裏面の山雲波の圖は國軍草創よりの大精神

海行かばみづくかばね、山ゆかば草むすかばね大君の邊にこそ死なめかへりみはせじ

の意味を顯現し、かつ陸海空の緊密なる共同作戰を象徴したもの、また青銅製の飾版の表面には從軍記章の四字が記され綬は青銅で表面には日蔭葛の圖が鑄出され綬は中央に赤色その左右に紅色、香色、納戸色、濃桔梗色の順に配列したものを縱糸とし、横糸とし、横糸に白色を用ひてある赤は忠誠、紅は戰鬪、香は戰場たる山川の色を、納戸は大空を、桔梗は海の色を象徴し戰場における軍人の忠誠、勇武、制空權の掌握、海上の完全封鎖等を現し白色は平和の象徴、すなはち今次聖戰の大精神を顯現したものである

國都歡樂街の肅正斷乎徹底
午前一時までには確實に閉店せよ
業者に嚴守を申渡し

日支事變第二周年を迎へて戰線は益々擴大、更に滿蒙國境の風雲は嵐を呼び、日英會談の成行も順叟も愉安を許さず、戰場に立つ勇士と同樣、銃後國民の奮起が叫ばれてゐる秋「滿洲は別だ」と言つた觀念の下に時局を他處に殖民地喧騷に明け暮れてゐる國都觀樂街に對して、再三再四に亘つて自省を促しつゝあつた首都警察廳では最近における觀樂街の放縱振りは最早一刻も放置出來ずとなし斷乎肅正の鐵槌を下すことになつた

首都警察廳保安科では最近國都の料理店並に飲食店が取締り規定を越へて長時間に亘つて營業しつゝあることを聞き込み、行友風紀股長が内査の結果、殆んど大半の業者が規定時間を無視してゐる事實が判明したので、これの取締りを主眼として二十八日午前各署保安主任を本廳保安科に集め、管下の業者に對して左記の事項を嚴守する樣申し渡した

一、料理店、飲食店特殊飲食店（カフエー）の歌舞音曲は午後十二時限りとす
二、午後十二時以後の入客は絶對に拒絶すること
三、午後十二時以後の注文には一切應じないこと
四、午前一時確實に閉店すること

泥醉放歌總檢束
客に對しても鐵槌！

四項の條項を振りかざして歡樂街に肅正の鐵鎚をおろした首都警察廳保安科では歡樂街の放縱は業者のみの罪にあらずとして、業者を取締る一方業者に規定無視を迫る時局無視客に對しても同樣鐵鎚を下すことになり今爾、午後十二時以後泥醉放歌高唱の徒は片つ端から檢束留置場に保護する樣各署に嚴令した

女給の出張サービス
今後罷りならぬ

料理店、飲食店、カフエー等の店内に於ける營業に取締りのメスを入れた保安科では更に店外に於ける特殊婦業婦人の風紀に關して調査を進めたところ、治外法權撤廢以前の慣習に從つて女給の出張サービスは最近益々頻繁を極め、地鎭祭出張サービス等を名目に個人の家庭内に出張、家庭の風紀まで亂しつゝあることを確認したので七月二十八日限り女給の出張サービスは一切不許可と決定した、但し外國使臣等の來京其の他公の機關の宴會等に於いては署長の權限により特に許可する筈である

けふ丑の日
官廳街食堂の賑ひ

同性愛採る

中央通署財前刑事は吉野町某アパート居住夏夜涼子さん（二九）と至田良子さん（二五）が同性愛の變態的な生活を營み最近どうした風の吹き廻しか連夜の如く風波絶えず隣り近所の迷惑甚しいとの聞き込みで内偵したところ事實なので廿六日午後六時頃涼子さんを自宅より保護檢束取調べた結果たゞ泣くだけで要を得ないが、男代り涼子さんは昨年神戸市で看護婦をしてゐる際良子さんと同性愛に陷り今年春頃手を携へて來京、市内某飲食店に共々働くことになつたが、涼子さんは最近店を止めぶら〳〵してゐるうち美貌の良子さんが客に持て囃されるのを中傷するものがゐて、又これを中傷するもの、良子さんを何てヒスを起し、良子さんを何やかやと慮め二十四日夜も連れ立つて大同公園を散歩してゐるうち良子さんに傷を負はしめるなど全く常軌を逸した變態者と判明した、なほ涼子

さんは一度も結婚したこともなく良子さんとの同性愛清算を迫られると悲しいと泣いてゐるだけである

麻藥密賣買擧る

中央通署では二十六日午後三時頃かねて注視中の特別市新華街四一號居住朝鮮生れ無職吳學實（一八）方に踏み込み麻藥法違反で檢擧、證據品モルヒネ九包を、又同日同時刻頃三笠町四丁目一四朝鮮生れ無職洪貞烈（二〇）を同樣檢擧證據品モルヒネ一五包押收引揚げたが、同人らは常にぶら〳〵と遊び步き金に窮すと麻藥の密賣買をなす不良徒輩と判明引續き取調べ中

歸へらぬ店員

市内吉野町一丁目二三菓子商江戸屋こと中林四郎治氏方店員兵庫縣出石郡出石町川崎進太郎（二三）は二十六日午前十時頃集金に行くと約百七十五圓を持つて出掛けたまゝで二十七日朝になるも歸店しないので中央通署に捜査方願ひ出た

女給さんの赤痢
知らぬ顏で營業
カフエーノラに處分

赤痢を出したカフエーが營業停止嫌さに知らぬ顏の半兵衛をきめ込んだが醫院の發生報告から露見した＝料亭開花前カフエーノラ方に本月初旬以來働いてゐた女給高橋シズ子さん（二二）は十九日發熱下痢をするので老松町肥後醫院に入院治療してゐたところ、二十六日眞性赤痢と確診され千早醫院に隔離收容したが、この旨醫院よりの知らせにノラ方では從事員の檢便の結果判明まで營業停止されることを嫌つて所轄中央通署に屆け出ず營業を續けてゐたが、二十七日午前肥後醫院より患者發生報告が來て始めてそれと知つた同署衛生係では河野主任以下係員出張取調べるとゝもに祝町衛生試驗所の手によつて消毒從事員の檢便をとりその結果判明まで三日間營業停止を命じた尚ほシズ子さんは無許可で就業しかも通勤してゐることも判り保安係より何等かの處分を受けるものとみられる

全滿中等庭球選手權大會

大滿洲帝國軟式庭球協會主催第一回全滿中等學校軟式庭球選手權大會は來る八月六日午前九時より新京白山公園コートに於て擧行されるが要項左の通り

△資格　在滿中等學校在學生△方法　個人選手權（トーナメント）△申込　八月三日迄新京民生部內大滿洲帝國體育聯盟軟式庭球協會

九大學拳鬪選手
一行勇躍大連に入港
（本社大會主催）

皇軍慰問と日滿親善、拳鬪普及のため來滿する全日本アマチユア拳鬪聯盟加盟各大學の選手一行は來る八月五日、六日兩日本社主催のもとに大同公園相撲場に於て熱戰を展開することとなりフアンを熱狂させて居るが、坂口常任理事以下各大學選手三十六名は廿七日入港の扶桑丸で勇躍大連に上陸した【寫眞は明大主將田中德積君（上）と中大主將中國克巳君】

交通事故二件

〃丑の日〃朝の交通事故二件＝二十七日午前八時十分頃朝日通りアジアタクシー運轉手金昌燁君（二二）が客一名を乘せ一、四七七號車を運轉驛に赴くべく八島通りを兒玉公園廣場ロータリ右側に來た時豆タク運轉手金光烈君（二四）が一、一九〇號車に婦人一名を乘せ大同大街に向け疾走して來たのに衝突、豆タクは横倒しとなり羽衣一丁目一二鮫島サツエさん（二七）は硝子破片で全治二週間の負傷を負つた▼又同八時二十五分頃豆タク運轉手青木保太郎君（三九）が中央通りを驛に向け流してゐると反對側から呼び止められたので右に廻らうとした際背後より新京驛行バス運轉手田良島文夫君運轉の一、二〇七號が疾走して來たのを見付けストツプしたところバスがこれに激突五米程引ずりやつと停車人畜には被害はなかつたが、豆タク二百五十圓バス五十圓の損害であつた

物價配給問題に
特別幹事會開催
全聯處理幹事會決定

協和會中央本部では二十六日午後二時より康德六年度全聯處理第一部幹事會を開催し民生部副島輔導科長、弘報處竹下參事官、日滿商事渡邊經理科長其の他政府特殊會社選出幹事十數名並に中央本部高聯協科長以下擔當幹事出席の上昨年度全聯上提議中民生關係教育一元化に關する件外九件を夫々檢討審議し各部局代表幹事に於て自己關係議案を分擔議決事項の進捗狀況を八月一日に開催せられる第二次會議迄に取纏め之が處理に關する最後方針の決定を見ることとなり午後六時散會したが特に本年度各地縣市省聯に於て民生々活に最も切實な重要問題として取上げられ愼重に協議を爲された物價調節並に物資配給圓滑化に關する問題は其の重要性に鑑み本年度處理幹事並に委員中より別個に左記の連絡幹事を選出し八月一日午前九時より特別幹事會を開催の上愼重審議し之が處置に關し萬全を期する事となつた連絡幹事氏名左の如し

（產業部）石田調查科長、横地事務官、久保事務官（治安部）岩澤警務科長（經濟部）稻次商事科長（民生部）副島輔導科長（高間事務官）（日滿商事）渡邊經理科長（外關係科長一名）（滿拓公社）佐藤計畫科長（外關係科長一同）（生活必需品會社）切山理事（製粉聯合會）代表者一名（綿業聯合會）同（中央本部）高聯協科長、佐野主任、石橋主任

‘僕も益々元氣’
兎追ひ、ノロ追ひの手柄ばなし
勤勞奉仕隊の朗報

勤勞奉仕隊員は今どこでも灼熱の炎天下で猛烈な作業に玉の汗を流してゐる、どんなにつらからうかと思へば仲々さにあらず「僕も益々元氣です」と流行歌もどきにどし〳〵實踐本部に色々な朗報を傳へて來る、こゝに揭げる現地の便りは三江省鶴立縣の第六次靜岡村の福島第三小隊からのものだが、兎を追ひ、ノロを追ひ、鵜を追つてゐる隊員の餘裕綽々振りが窺はれ青年達の元氣さが目に映る樣にあふれてゐる

□　□

鶴立驛より三里の奧地に靜岡村大和鄕第二部落がある、建築中の家屋を合せて五棟その一棟が我等の宿舍である四圍に鐵條網をめぐらし物々しい中に起居してゐる、松花江を越えて現地に來たものは福島岩手の二中隊である、第一線であるぞ！と言ふ優越感も多分に持つてゐる、交通不便、加ふるに步行三里と言ふ現地には來訪者もなく、從つて本部の配給も思ふ樣に行かず、入植早々食糧難に窮し、方面隊本部へ再三請求したりしたが幸ひ開拓團本部の厚意により食をしのいで廿日間、東北健兒は此の位の事で參つてはと物凄い作業を續けてゐる

七月〇〇日　昨夜よりの雨は今日も熄みさうもない、食糧はつきてゐる、隊員より選拔の十名を通れて本部へ食糧を取りに行く、三里の行程だ、一人一斗位は背負へるものと思つたがいざ出發となると大分重いと言ふよく調べると滿桝の一斗は內地の二斗五升である、重い筈だ、「何これしきが」……半俵（內地）を肩に雨中の行軍だ、戰線の兵を思へば……とすつかり自信を得てしまつた

七月〇〇日　昨夜氣晴らしに盆踊りをやつてぐつすり寢込んでしまつた、不寢番が「起床」と連呼する聲がいさゝかふるへてゐる、聞くと昨夜狼が出て後方の滿人の豚がやられたと言ふ、以來不寢番は外に出ない事とする、宿舍の奧には虎や狼が居ると言ふ、四里の山奧ノロも時折出るとの話、明日からは鐵砲持參で作業する事にした

七月〇〇日　大平原に作業するにも鐵砲持參ともなれば心强い、既に晝食に間近い一時「狼が出た」と言ふ聲すわこそと鐵砲をかまへたが吾等の前方二百米の附近を狼ならぬノロが走つてゐる、一發ズドン……ノロは懸命にかけ去つた、あゝしまつたと口惜しがる、約卅分後鵜の一群が悠々と飛來して水溜りに降りた今度こそ討取れと拔足さし足近づく、作業をやめて見てゐるものも氣が氣でない、白い煙と共にズドン、是れ亦失敗、なかなか當るものでない

七月〇〇日　午後六時卅分作業を終へて宿舍への歸途「兎が居た」と言ふ聲、幸ひスコを持つてゐたので忽ち包圍陣を布いた、兎も命がけだがこちらも懸命だ、とうとう木材を積込んだ中に追込んで漸く仕止めたワツと言ふ凱歌が上つた、內地を出てから一ケ月振りで肉のスープにありつくので料理場は人の山だ「せめて三四匹もあつたらなあ」と愚痴を言ふ者も居る、廿日漸く本部より材料が屆く、今までに引替へ、心强さを覺えた、これにラヂオでも屆いたら申分ない、新聞が唯一の樂しみである

第二回熱海初島間遠泳數挨

【東京國通】昨年夏催された熱海初島間十二キロの團體長距離海泳大會は豫期以上の成果を收めたので今年も亦日本水上聯盟主催海軍省後援の下に七月卅日熱海初島間でその第二回大會を開くことゝなつた、今回は海軍よりは横須賀佐世保、吳の各鎭守府それに民間團體を併せて參加團體數二十七チームである

梅原畫伯來京

八月一日から開幕される滿洲國展の審查員梅原龍三郎畫伯は廿七日早朝入港の扶桑丸で來滿、同日午後五時二十分着あじあで多數關係者に出迎へられ來京した

團體往來（廿六日）

▲伊藤正德氏　廿七日午後九時卅分着奉天より
▲滿洲國產業日滿共同現地調查團第二班廿二名　同午後五時廿分着奉天より、同午後十時五分發老頭溝へ
▲京都女子專門學校同窓生廿名、同午後零時卅八分着哈爾濱より
▲慶應大學望月基金旅行團十二名　同午後三時十分着哈爾濱より
▲宮崎縣妻中學生卅名　同午後四時廿分着奉天より

あす（廿八日）

▲滿鐵夏季大學第一日　於西廣場俱樂部
▲鑛材組合會合　於ヤアテル午前十一時
▲高島運命鑑定　於新京公會堂
▲觀光協會座談會　於記念公會堂正午

今晩の主なる放送

七・三〇國民歌謠「獨田良三（外）（東京）▲
四〇落語「隣り同志」柳家棧（東京）▲八・〇〇能花節「左甚五郎」京山華（外）（東京）▲八・一
「體位向上を語る座談會」厚生省體育局長佐々木（外）（東京）

〃強敵ござんなれ〃
新京映畫クラブ發會

新京映畫館員有志間に去る五月編成された野球チームの威勢のいゝ顔觸れはさきに本欄で紹介しておいたが、その後各方面よりの挑戰に應じて戰歴を重ねる裡に陣容も漸く本格的に整備するに至つたので正式に映畫常設館聯盟野球部を組織一層體勢を強化することになり廿五日午後六時より國都飯店において代田帝キネ專務、長春座古賀氏を始め各館員出席の下に『新京映畫クラブ』の發會式を擧行した

從來と角不健康に陥り勝ちだつた映畫館從業員の生活にスポーツによる體位向上と親睦の一石二鳥を狙つたもので、新しい發足に全メムバー愈よ張切り〃強敵ござんなれ〃と玉碎の意氣込み當り難いものがある【寫眞は發會式】

役員、メムバーは左の通り

△委員長兼監督　代田幹三
△顧問　岸本功、湯淺長四郎、渡邊ひさ、山本貞治
△幹事長　栗林出
△會計主任　中原眞藏、同副主任吉具哲
△幹事　及川勇、古賀廉太郎、芝本武一
△主將　花柳みどり
△メムバー
岡間藤・・・岡山川
吉櫻遠・・・吉丸及
柳井原見村林本本橋
花笠中吉松栗岸芝廣
PCBBBSLCR

松竹京都の新人拔擢

各社が新進氣鋭の輩出に拍車をかけて努力する秋、松竹京都においても新人拔擢に餘念無く脚本部に後藤和好を拔擢して「千兩判官」を執筆せしめ、笠井輝二を正監督に昇進せしめて未だ數旬を經ざるに助監督小坂哲人に今秋を期し一本立にて川浪良太郎主演映畫を計畫ずる處あり「桃栗五十三次」における主演子役に玉城健吉と新入社の香月美子を拔き、既に定評あるパイプレヤー陣の山口勝久、富本民平、尾上榮二郎、秋山槐三を第一線に、新入社の女優軍大河三鈴、大田順子、美島麗子の賣出しに、中堅最上米子の第一線進出と共に北見禮子の「殘菊物語」におけるお德役の拔擢と好演の曉に呼ばれる大スターへの確固たる風貌をうかゞふ日、斯くの如く新人拔擢や昇進に躍進の松竹京都への期待が持たれてゐる

秋の邦畫は音樂映畫
社各のプラン

秋は爽やかな蟲の音から、秋の銀幕は音樂映畫から、巨匠の演奏さては人氣歌手の聲と姿の出演と各社とりどりの秘策の豪華聽き物が數多く用意されてゐる

新興京都は特異のオペレツタ「暴れ出した孫悟空」や唄ふコンビ大友、高山名調の「姫君大納言」で氣を吐けば、松竹京都は大作「殘菊物語」に劇中劇の『三勝半七』『先代萩御殿場』『石橋』と淨瑠璃に長唄に劇場音樂の粹を聞かせば日活京都の話題篇「三味線武士」に松永和三郎、杵屋勝吉、杵屋勝助、梅屋勝藏等の豪華邦樂陣の動員に七千圓ののどと撥捌きを織込み、師匠格の杵屋勝助グラを付けての異例

東寶撮影便り

▽『エノケンの森の石松』は中川信夫演出のもとに東寶超特作として既に撮影に着手連日の暑熱を征服してセット撮影中であるがこれには東寶最初の浪曲入り喜劇映畫の異色作として人氣者廣澤虎造の口演があり更に同映畫に「プロペラ親爺」に主演して天晴れ名映畫スターぶりを示した柳家金語樓が江戸ッ子留公の役で船中エノケンを向ふに廻して威勢のいゝ神田ッ子ぶりを演ずることゝ決定、これでこの映畫にはエノケン、虎造の「口演」金語樓といふ三巨頭が活躍する豪華ぶりで注目されてゐる

▽長谷川一夫、入江たか子久しぶりの顔合せで長谷川伸原作の「越後獅子祭」は渡邊邦男演出のもとに涙の股旅物として變化あるストーリーを持ち旅から旅への渡り鳥の世界を描いたものであるが同映畫の音樂監督として新日本音樂の泰斗町田嘉章氏を迎へ作曲並に指揮のもとに新機軸を盛る町田氏最初のトーキー進出が決定し同氏は「トーキー音樂は初めてですが皆樣の御期待に添ふやう努力するつもりです」と抱負を語つた、尚映畫中入江たか子の女藝人小陣の弟子小燕は山根詩子が出演と決定した

滿映撮影便り

▼目下聯合協議會製作中の新田實次回作品は金融合作社委囑「大地的光明」と決定脚本、公色德衛、撮影玉置信行で近日撮影開始の豫定金融合作社の事業内容を劇に依つて紹介する宣傳映畫

▽「鐵血慧心」を完了した山内英三監督次回作品は荒牧芳郎原作、脚色「黎明曙光」と決定した

▽高橋紀監督蒙古紹介映畫「ほろんばいる」は着々進捗中であつたが此程全部完成此の映畫は蒙古特にノモンハン地方とはどんな所か、滿映ノモンハンニユース、一、二、三報並に先きに興蒙標騎で現地ロケを爲したものの中より採録編輯したもので時節柄其の上映が期待されて居る。

仙人掌

花園會館の百合子、一週間ほど前赤玉に移つてゐたかと思つたら再び花園會館に逆戻り▼名前を蘭子と改めてゐるので譯をきくと「百合ははかなく散つたのよ、蘭で返り咲いたのよ」と言つてゐるが、花園も秋近づけば散る花々も多いらしい▼「荒廢した花園」なぞと言はれない樣にしつかり頼みますよ▼ホールは新京會館、曲はタンゴ、ダンサーは甲野銀子、あゝあの三分間の陶醉よ！とこれはあるダンスファンの手帳から▼次は銀パレスの大原ひろみさん、あれで仲々の親孝行でお母さんと妹の蜜さん（以前ニユー銀座にゐた葉ちゃんが今ではかくの如く初々しい名で銀パレスで働いてゐる）と連れだつて長春座へ「榮華繪巻」を見物に行つてゐたです▼物語はどんどん進んでラストになりヒロインの桑野通子孃が戀成り結婚式の場面へ出た時▼ひろみ孃はあゝ、ごくりとつばをのんだのです、彼女の結婚も近し、正に實感が出たのでせう

雜音

久方ぶりの洋畫全プロ「スパイ戰線を衝く」と「最後の戰鬪機」を並べた豐劇初日は平日スタートにも拘らず滿員の盛況を見せた、物は古いが戰爭物を並べたところが觀客の關心を煽つたものであらう▼帝キネの「白き處女地」もまた初日は好調な客足、今週は斷然洋畫陣に凱歌が揚つてゐる▼けふからは獨ロイド映畫「若きエリカの悲しみ」の封切りにダリユウ物「禁男の家」が再登場する、東寶プロを拔いて洋畫の連打、たまに封切が交つても再映陣の方に魅力があるのはムシ干し場には色合ひが合はぬからか▼映畫館の野球チーム『映畫クラブ』の設立目的に「健康と親睦、併せて常設館の宣傳價値を發揚せしむる」とある、野球はやつても商賣は忘れませんと、活動屋さんの心臟の強いところを言つてゐる

九星

東京・本郷・神誠館

七月二十八日　舊六月十二日　金曜　丙寅　大安　危　牛宿

●一白の人　和親を保ち當業事急に勵むべし世話は凶　庚と西と癸が吉
●二黑の人　慮膽に煽られず利は少くも實收に安んぜよ　丙と丁と坤が吉
●三碧の人　人の誘ひに乘らぬ樣に尻を落付け努力せよ　甲と丁と壬が吉
●四綠の人　冷靜に事を處せば十分才能を現はし得べし　西と巽と丙が吉
●五黃の人　一心不亂障碍に撓まず刻苦すれば志望達す　東と庚と丁が吉
●六白の人　平和の中に目立たずとも自然增收あるべし　東と乾と坤が吉
●七赤の人　自家の業務は無上の樂天地と信じ勵むべし　東と乾と壬が吉
●八白の人　到る所敬遠せらるゝ赴あり内に居るが無事　巽と乾と坤が吉
●九紫の人　競爭的に出づる時は思はぬ失敗を招くべし　西と艮と東が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙一部五錢 一ヶ月壹圓
定價 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告(普通)一行壹圓五拾錢
料金(特別)一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

治安警察問題に日英意見ほゞ一致
第四次圓卓會議終る

【東京國通】午前十時十五分より開始された日英第四次圓卓會議は日本側=加藤公使、武藤少將、田中領事、太田中佐、大田少佐、青木、淺海、寺岡各事務官 英國側=クレーギー大使、ピゴット小將、ハーバート領事、ブレーン、ゴアブース各書記官出席して前日の第三次會議に引續き天津の治安警察問題を中心に討議を進めた▼【東京國通】日英第四次圓卓會議は(一)日英連絡機關設置の具體的方法(二)租界工部局の反日支那人職員罷免(三)程氏殺害犯人引渡し、の諸點を中心に討議を進めた結果會談は順調に進捗し、殆んど意見の一致を見るに至つた、よつて英國側は治安警察問題を全面的に妥結するため本國政府に請訓する事になつたので治安問題は英政府の回訓を接受するをまつて最終的取極めを行ふことゝなり午後一時散會した▼【東京國通】廿七日の日英現地交涉は午後四時外務次官々邸において再開、午後六時半散會した

【東京國通】外務省情報部廿七日發表=第四次日英會談は七月廿七日午前九時四十五分より午後一時まで及び午後四時より六時三十分まで兩回外務次官々邸において開催したるが、午前の會合においては將來とり得べき警察手續き細目に關する一應の討議を終へ、午後は經濟問題の審議に移りたり、次回會談は廿八日午前十時より開催の筈

日本の完全な勝利
北京第三國人の見解

【北京廿七日國通】東京會談における英國の原則案承認に對し北支現地當局ならびに支那側はこれをもつて直ちに英國の敗北と見ず、今後の英國の新秩序協力如何を嚴に監視すべしとなし輕率に勝利を謳歌するが如き態度は嚴に愼んでゐるが、在留第三國人は今回の共同聲明をもつて全く英勢力の後退となし日本外交の完全なる勝利を認めてゐる、即ち從來反日的傾向を見せてゐた米國系ノースチャイナ・スター紙は廿七日の社說で英國皇帝は曩に米國に赴いてワシントンの墓に詣で、チェムバレン首相はミュンヘンに出張してドイツの歐洲における勢力を認め、今度はわざわざ東京にまで會議を持出して日本の在支勢力を承認した、然し英國の世界における權益はまだ相當殘つてゐるからこれからも時々出張しなければならないだらう と述べ沒落する大英帝國の醜態を嘲笑してゐるが、同紙がかゝる論說を掲げたことは事變以來最初のことであり、東京會談を契機として大陸における英米協調が完全に崩壞したことを物語るものとして注目されてゐる、しかして佛國以下各國在留人も會談における日本の成功を認め等しく英國の敗北を指摘してをり依然援蔣を豪語するカー・システムと現實外交に一轉したクレーギー・システムとの相反する外交政策の間に有つてロンドン外務當局が如何にこれを調整するかゞ最も興味ある問題として注視されてゐる

破壞された橋梁修理の皇軍(北支)

廣東間渡航者に香港政廳が協調

【廣東廿七日發國通】香港政廳は日英東京會談の進展以來本國政府の對支方針の轉換に步調を合せて、現地問題については南支における現實の事態に即して日英間に徒らなる紛糾を起さざるやう協調的態度を示す傾向が見えてきたが廿七日には日英現地當局間において左の如く廣東香港間の渡航者に利便を與へるとの取極めが成立した、すなはち廣東香港間の日支人ならびに第三國旅行者が携帶を必要とする種痘、コレラ豫防注射等の檢疫證明書等は從來英語でかゝれたもの以外香港政廳においてこれを認めなかつたのであるが、今回日本側の要求を容れ廿七日以後は廣東の博愛病院その他で發行する日本語の檢疫證明書は大手を振つて香港に通用することになつた

南部河南の敵據點破碎

【漢口廿七日發國通】敵の反擊企圖を一擧擊碎の後、京漢線信陽西北方河南平原を敗走する劉汝明、衞立煌麾下の約三萬の敵を急追中の我が鈴木、青山、山口、松枝各部隊は廿六日正午過ぎ信陽西北方五十餘キロ南部河南の敵據點〇〇を包圍猛攻時餘、これを占領、更に周邊の陣地に依つて抵抗する殘敵約二千を擊滅した、又敵を西側背より包圍すべく進擊した岡森、岡兩部隊は同日午後三時前記〇〇より更に西方一キロ餘〇〇縣城を葬り敵の退路を遮斷するや敵主力部隊は退路を轉じて北東遠く潰亂、覆滅された

梁岡を占領

【保定廿七日發國通】河北山岳地帶における敵最後の據點梁岡を目指し、ひた向きの進擊を續けつゝあつた柳川部隊は廿六日梁格庄を出發、死物狂ひの抵抗を續ける敵を逐次壓迫して同日夕刻遂に楊成武の本據梁岡に突入し感激の日章旗を揭げた、この戰鬪において柳川部隊長は作戰頭初より身體を害し部下の切なる靜養勸告にも拘らずこれを退け終始擔架の上より全軍を指揮し將兵一同感激、あらゆる困難を克服して遂に敵の本據を陷れたものである

日米通商條約廢棄
米大使より正式通告

【東京國通】ドーマン駐日米國代理大使は本國政府の訓令に基き二十七日正午外務省に吉澤アメリカ局長を訪問、現行日米通商航海條約の廢棄決定を正式に通告するとともにその理由として最近日本綿製品の對米輸出は極めて旺盛で、米國側はこれが防衞策につき種々考究した結果民間側の要求に基き今回の措置に出でたものである と說明經濟的理由に藉口し諒解を求めた、これに對して吉澤局長は右通告を接受するとゝもに 今回の米國政府の突然の措置は對日挑戰的行爲と認めざるを得ず、今後米國側より新條約締結を申入れるも米國側が斯る態度を放棄せざる限り滿足な結果は得られないであらう との主旨を述べ反省を促がすところあつた

憐れむべき措置
日本官邊の決意固し

【東京國通】米國政府の日米通商航海條約廢棄に對しわが國としては最近米國國內の不可解な對日政治的動向およびジョンソン駐支米大使の言動等よりして何等かの對日措置に出るであらうことは豫想されてをり凡ゆる場合に處してその對策に遺憾なきを期してゐたので今回の措置に對してもさして驚かず然も東亜新秩序建設といふ重大使命達成のためには若干の摩擦軋轢あることは豫ねてより覺悟し、第三國の如何なる妨害工作に對してもこれを排除するの鞏固なる決意を有してゐる、しかして今回の米國政府突然の措置についてはわが官邊は左の如く觀測してゐる

一、日英東京會談が進行中米國政府がこの擧に出でたについては米國は遂に英國のために火中の栗を拾ふものであるとの結論に達せざるを得ない

一、米國政府の中立法條正案審議が來議會に持ち越されまたピットマン氏の對日通商制限案、バンデルバーグ氏の日米通商條約廢棄案が何れも孤立派の反對で審議未了の形勢にある際米國政府が自ら敢て今回の擧に出たのは既にル大統領の議會無視および外交獨裁權發揮の野心を發揮したものであつて、從來デモクラシー擁護を一枚看板として來た米國々內の反響こそ注目すべきである

一、米國政府が今回の通商條約廢棄によつてスタートを新たにし東亜の新事態に即應せる日米關係の確立に乘出さんとするものならばわが方としても納得し得るが、若しこれをもつて對日敵性の固持によつて我聖戰の目的遂行を牽制せんとするものであるならば徒らに日本の非常に強い反撥を呼び起すばかりであつて、その結果が如何になるかは米國民自身が最もよく知つてゐるであらう

當業者方面では樂觀的觀測

【ニューヨーク廿七日發國通】日米通商條約が廢棄されたことは各方面において多大の反響を呼んでゐるがその效力發生は六月の豫告規定に隨ひ明年一月となるからそれまでに新條約が締結出來れば事實上無條約時代は現出しないと解されてゐる、而して當業者方面においてはたとへ新條約か出來ず最惠國條款が消滅しても綿製品、雜貨、罐詰類は幾分惡影響を免れないが、元來日本品は最惠國條款の恩惠を受けてゐる程度が極めて薄いから大なる影響はなく、且又米國製品たとへば自動車に對して日本側からも最惠國條款適用は中止することが出來るから米國にとつては痛手の方が大きいと比較的樂觀的觀測を下してゐる

紐育消息通觀測

【ニューヨーク二十六日發國通】日米通商航海條約廢棄通告は對日軍需品禁輸に關するピットマン案が握り潰され且つ日米通商條約廢棄に關するヴァンデンバーグ案が上院で行惱みとなつてゐる折柄米國民も全く意外としてゐるが米國がかくも拔打ち的に廢棄通告を發した事情に對して當地の消息通は廿六日夜左の如く觀測してゐる

米國今回の擧は日英會談の結果英國の支那からの後退する可能性が深まるにつれ米國在支權益擁護に有力なる平和的武器を必要とすると言ふ氣持が深められたことが重要原因と推測されてゐる、しかし右は必ずしも極東に對する積極政策への態度豹變を意味するものではなく寧ろ從來の一貫せる方針たる自國の權益、米國人の生命財產の完全保護の政策を徹底的に實行せんとする意思の現はれと見られてゐる

頽勢挽回に瓦斯彈
敵の暴擧手段を撰ばず

【南京廿七日發國通】中支に於ける支那軍は七。七攻勢の失敗に懲りず七月中旬以後再び夏季反攻を企圖しつゝあるが、わが鐵壁の警備陣を誇る中支各部隊に對してはその實現は殆ど望まれない、即ち敵は一面建軍の方針の下に四月七十ヶ師團の第一期整編直後七月末六十ヶ師團整編計畫を樹て頻りに增兵を急いでゐる、しかし捕虜の自白その他敵側の諸情報を綜合するに軍需品の補給難、下士官兵の給料不渡等により戰力の低下と將兵戰意喪失、逃亡兵の續出等支那軍の內部崩壞の兆は漸次濃化しつゝある、殊に皇軍に投降したものは生命の安全が保障されてゐる事實を知つてより投降、逃亡兵はますます增加の傾向を示してゐる、又整編部隊の戰力についても過般の襄東作戰に於ける敵の精銳湯恩伯軍の慘敗に徵してもその裝備、戰鬪力が如何に低調であるかは充分に察し得られるが、最近は機械化部隊の裝備充實に努めつゝあり、去る七月六日山西南部に於てホスゲン瓦斯彈を發射したことがあり、また揚子江岸部隊に瓦斯彈を支給してゐる事實もあり、敵は今後瓦斯彈の積極的使用をなすものと見られ敗勢の挽回に狂奔する敵は凡ゆる手段で反抗するものと觀測されるので、我が軍は嚴重警戒のもとに依然痛擊の手を緩めず敗殘部隊の擊滅を期してゐる

海鷲、梧州を爆擊

【上海廿七日發國通】艦隊報道部廿七日午後四時發表=

△南支方面戰況

一、珠江作戰部隊は廿五日有力なる陸戰隊を蠣洲に揚陸對岸の敵を攻擊制壓し水路啓開作業を促進せり

二、海南島において海軍航空隊は同日地上部隊掃蕩戰に協力膽頭およびその附近の敵據點陣地を爆碎これに大打擊を與へたり

三、海軍航空隊の精銳は廿六日不良なる天候を冒し(梧州(廣西省東部)を攻擊、同市中央公園南方地區および海關棧橋附近の軍事施設に對し巨彈の雨を降らせ六ヶ所より大火災を生ぜしめたるほか江上にありし百餘の軍用小型舟艇群を爆擊その大部分を粉碎飛散せしめたり

重慶物資益す窮乏
各地輕工業誘發に躍起

【廣東廿七日發國通】重慶政府管下の窮乏はしばしば傳へられるところであるが當地に達した情報を綜合するにその苦境は想像以上で各種生產開發計畫は一向に進捗せずかつ對外貿易も途絶し物資は缺乏騰貴の一途を辿り正に八方塞りの情態である、即ち

一、その一例として重慶においては用紙が一連六十元即ち新聞紙四頁大の一枚が六錢といふ高値で、國民黨の機關中央日報ですら最近附近で製造されるぼろ紙で間に合せなければならないやうになつて來てゐる、その外日用品も日々暴騰するのみである

一、重慶政府は南京、漢口陷落前後から各種工場の奧地移轉に努めたが、當局の狂奔にも拘らず今日まで成績の見るべきものがないので最近補助金下附を條件に重慶、昆明、貴陽、桂林、邛關その他の都市に輕工業の小工場設置を干涉しはじめた、廣東省內における停止中の諸工場に對しても主席李漢魂が陣頭に立つて復業を嚴命、數日前各工場代表者を招致し泥繩式打合せ會を催してゐる

一、汕頭、福州の他殘存海港の完封によつて從來物資の輸出入に利用されてゐた交通運輸の便は全く杜絕し重慶政府の輸出入品通路は西北の赤色ルート、安南=ビルマの自動車路、佛印に出る鐵道および自動車路等に限られしかもこれらは武器軍需品の如き算盤勘定を超越したものは別として運賃能率の關係から極めて悲觀的狀況に陷つてゐる

國務院辭令(廿七日)

省技正兼地籍整理局事務官 黑田重雄
任安東省土木廳長
命間島省理事官 原田清
命黑河省長官房地方科長
任龍江省理事官 池田和實
興隆縣副縣長
命官房庶務科長 正田四三男
任黑河省事務官官房地方科長
命熱河省事務官 何迺勝
任省理事官
命熱河省民生廳慣政科長
呼蘭縣副縣長 渥美洋
任省理事官
命濱江省官房地方科長 奧田定夫
凰城縣副縣長
任省理事官
命安東省實業廳殖產科長 砂山德輔
義縣副縣長
任省理事官
命間島省開拓廳殖產科長
安東省事務官 松本勝
任省理事官
命三江省官房企劃科長
北鎭縣副縣長
任省理事官 上村洋平太
命三江省警務廳警備科長
豐寧縣副縣長 松澤義雄
任省理事官
命熱河省警務廳司法科長
興安北省警正 保月義雄
命省民生廳特務科長
三江省理事官 餘田金治
命興安西省總務廳會計科長
龍江省理事官 肥後正衞
任市理事官
命奉天市行政處行政科長
奉天市事務官 劉憲高
任市理事官
命奉天市財務處管財科長
黑河省事務官 沈延榮
任市理事官
命哈爾濱市衞生處防疫科長

人事往來

▲兒玉常雄氏(滿航社長)二十七日來京ヤマトホテル
▲高田榮氏(計理士)同
▲堤淳氏(滿洲合成燃料重役)同
▲野口遵氏(鴨綠江水電社長)同
▲勝俣英氏(三菱社員)同
▲北林惣吉氏(哈爾濱セメント常務取締役)國都ホテル
▲高衞要氏(近藤林業)同
▲秋澤穗氏(中華航空取締役)同
▲生方四郎氏(滿航)同

淺野日本セメントと合併

【東京國通】淺野セメント(資本金一億六百三十一萬圓)では豫て同系の日本セメント(資本金一千萬圓)を吸收合併すべく交涉中のところ今回一對一の對等條件を以て合併談成立、來る廿九日の定時株主總會に附議正式承認を求めることゝなつた、なほ合併期日は來る十月一日の豫定

偶語

ノモンハン勝頭空中戰の花形可兒大尉の戰鬪手記の中に「我が擊墜三十機に對し我が損害三機はなほ大き過ぎる犧牲のやうな氣がする▼歸らぬ勇士を案じつゝ暮れやらぬ彼方の空を眺めながら無念の淚が頰を傳ふのを如何にも仕樣がなかつた▼彼方で整備員が傷ついた飛行機を相擁して泣いてゐる▼よくこんなに働いてくれたお禮を云ふぞと愛機を撫しながら…」の文字がある▲世界に誇るソ聯空軍を七百九十二機もやつつけたその捷因は一に我が陸鷲の旺盛なる戰鬪精神と卓越せる戰技によること云ふまでもないが戰の蔭にはかうした主從の美はしい場面のあることを忘れてはならぬ▼世の中はすべて戰ひである、新しい國滿洲に於て特に然りである▼上に立つ人々が俺が俺がの獨りよがりの一點張りは國運の進展を阻止し收賄瀆職等いまはしき疑獄事件を招來する以外何物もない

社說 見棄てられた蔣政權

日英東京會談に英國側が愈よ決定的に從來の態度を改める意思であることが示されて以來、重慶の蔣政權側の周章狼狽は極度に達してゐる模樣である、對日敵對行動の最も有力であつた支柱の一つをここに失ふわけであるからこの狼狽振りも當然のところではあらう、しかし反英運動はこちらの側のことばかりかと思つたら、四川省等でも强硬な反英氣分が漲り强硬分子は英國の不信を鳴らしてゐるといふのには驚かされるのである抗日支那の鐵面皮振り、現金主義はこゝに至つて極まれるものと評せざるを得ない。

もとより問題はこれからであつて、論ずるよりも實行することが肝要であるのは言ふまでもないところである。しかし兎も角もあれだけの折衝を經て、英國政府はあの基礎的意思の合致を示した共同聲明の發表に同意したのであるから、われらは一應今後英國のなさんとするところに信賴を持つのが當然であらう。その後の交渉も具體的問題の審議に入りつゝ、大體に於いて順調な進捗を示してゐるやうであつて、これはまことに結構であると言はなければならぬ。

英本國に於いても、サイモン藏相は「政府は現在法幣安定資金の問題についてこれ以上の措置を考慮してゐない」と下院で述べて居る。援蔣行爲打ち切りの方向に進まうとしてゐることが知られるのである。また勞働黨機關紙デイリー・ヘラルドの如きも、その論說に於いて「日英會談の結果英國が日本の支那に關する特殊な諸要求を承認したことに關し、ロンドンの極東貿易關係者間では英國が從來の經濟的援蔣政策を決定的に淸算したことを意味するものと解してゐる、日英會談の新取り極めは英國の法幣安定資金を通じての支那法幣援助政策の中止を意味するのみならず天津にある支那銀五千萬元の引渡しをも考慮すべきことを受諾したものと解される」と書いてゐると報ぜられてゐるのである。

斯くして英國から見棄てられた蔣政權は何處へ行くか。愈よ唯一の賴みたるソ聯にすがらざるを得ないであらう。これは直ちに蔣政權の共產政府化を意味するであらう、だがソ聯がこのやうな窮地に立つた抗日支那に對して果してどれだけの實際の支援をなすかは甚しく疑問である。その主張全く相容れぬ獨逸との間に經濟的接近を圖らうとしてゐる程のソ聯である。孤立した支那を助けることによつて自國の國際的地位を低下せしめるやうなことはソ聯の決して欲しないところであらう。現狀を見るとき、重慶の苦悶は愈よ著しくその倒壞の日はますます迫り來つたと言ふほかはないのである。

英佛兩國軍事使節 モスクワ派遣か
三國協定促進に焦慮

【ロンドン廿六日發國通】英政府は廿六日午前定例閣議を開催約二時間半に亙りモスクワにおける英佛ソ交渉その後の發展につき檢討を加へた、閣議は政治交渉とは別個に三國參謀本部會談を開催せんとするソ聯側の提案に關連し英佛兩國の軍事使節を早急にモスクワに派遣する問題を討議した模樣である、英新聞論調は一般に樂觀論に傾き政治、軍事兩方面に亙る決定の成立近しと傳へてをり更に英政府は廿日以內に陸海空三軍代表を含む英軍事使節をモスクワに派遣することゝならうと報じてゐる英佛兩國がソ聯の三國參謀本部會議開催案に好意を示してゐるのは結局ソ聯との完全な協定成立の促進に焦慮してゐる結果と見る向きが多い

英政府近く聲明

【ロンドン廿六日發國通】二十六日午後の下院で英佛ソ交渉に關する議員の質問に對しチエンバレン首相は

英ソ交渉に關し政府は來週早々何等かの聲明をなし得ると思惟する、政府は二十五日夜シーズ駐ソ大使に對して新訓令を發した

と答辯した

伊空陸大演習に獨砲兵監を招待

【ベルリン廿六日發國通】イタリー陸軍參謀總長パリアーニ將軍はドイツ砲兵監ハルダー將軍に對し八月一日より九日間に北イタリーにおいて擧行される空陸協同の大演習觀戰のため來伊せられる樣招待狀を發したが、ハルダー將軍は欣然これを受諾した旨廿六日ドイツ陸軍當局より正式に發表された

南極地方を繞り 米、亞歸屬を主張

【ブエノスアイレス廿五日發國通】米國政府は今般バード少將を南極に派遣、南極地方の編入手續を取ることゝなつたが、之に對抗してアルゼンチン政府は廿四日西經廿度より同六十八度に至る南極地方一帶がアルゼンチンに歸屬することを公式文書に起草するやう起草委員會を任命した、一方ラ・ナシオン、ラ・プレンサ、ラ・クリテイカ等のアルゼンチン有力紙は廿五日一齊に南極地方は全部アルゼンチン領に歸屬すべき旨を主張、その論據として次の三項目をあげてゐる

一、アルゼンチンは最も南極に近い國であること
一、アルゼンチン政府は卅五年來南極地方オルカタス島南極氣象觀測所を設けてゐること
一、アルゼンチン政府は同地方一帶に裁判權を有してゐること

かくて南極歸屬問題を繞つて米國、アルゼンチン兩國の主張正面衝突を演ぜんとする形勢にある

山西軍の募兵に應募者殆どなし

【太原廿六日發國通】山西部地區に潛在し辛うじて餘喘を保つてゐた山西軍は過般の晋林鎭作戰において潰滅的打擊を蒙つて以來抗戰能力を完全に喪失し、得意の遊擊戰すらも行ひ得ることが出來ず僅かに掠奪により餘命を保つてゐるに過ぎない狀態であるが、最近臨汾附近においてわが軍に投降し來つた山西軍協同總隊所屬一等兵劉玉伯の言によると敗殘山西軍首腦部閻錫山の命令により性懲りもなくま[illegible]あると言はれる

滿蒙國境線確保に 日滿軍磐石の備へ
（下） ドルトン記者視察記

一〇

當地に達した情報によればタムスク南方約四百キロの地點に位するハラハン・ガイタアイマクの地方では既に暴動が起つてゐるとも言はれてゐる脫走者が日滿官憲に語つた言によれば累日同營この點を確認してゐるそうだ、昨朝ハイラルへ護送せられ來た一人の脫走者は前身ラマ僧であつたそうであるが、最近ウランバートルの第一師團に入營し其後タムスク駐屯の第六十師團所屬の一前線部隊へ移動を命ぜられて間もなく今回の事件が勃發したのだそうだが偵察に出されたのを利用してうまくハルハ河を渡つて本隊を拔け出したものであるそうである、彼は訊問を受ける爲に昨朝「ハイラル」へ護送されて來た、日滿官憲談に依れば此脫走者は戰爭は彼等の信ずる宗教の敎へに悖りその爲彼は脫走を決行したのであると陳述したそうである、彼はまたソ聯政府が施行した强制募兵制度が國民全般に及ぼした不平不滿について語り、その陳述は曩に日本軍に投降して來た脫走兵達の陳述を裏書してゐた、現在海拉爾での話題は一體ソ蒙軍は攻擊を企てるであらうか？若しやるとすれば一體何日頃だらうと言ふことだ、一般の意見では攻擊は近い中に企てられるであらうと言ふことには一致してゐるが一體何時だらうと言ふ點になると各自の意見はまちまちだ元來現在のところそれは全く「アテ事」なので、何んのことはない、外蒙軍から砲擊が開始されるまでは日滿軍の攻擊は始まるまい、と言つた樣な空漠な結論以外には到達出來ない、それで若しそうなつてもソ蒙軍初期の砲擊は數日前の戰鬪の際見られた樣な大規模な攻勢的空軍の活躍はあるまいと言ふ譯は、外蒙空軍は既に一時的ではあらうが潰滅に近い狀態迄叩かれてゐるからだ、昨晚の海拉爾は美しい滿月だつた、空には一片の雲ざへも見當らない、滿月に照し出された海拉爾は薄光の町だ、空襲にはもつてこいの晚だ、それにも拘らず市民を興奮させる何事も海拉爾には起らなかつた。

一一

夜の歡樂を追ふ平和な市民の常連達は暗黑の戶口に集つてさんざめいてゐる、われわれ外人記者團はドイツD・N・B通信社のハーバート・ミュラー博士マンフレッド・ペーケンカンプ君の到着によつて今朝少し人數が殖えた、更に數日中にはまだ多くなる筈だといふのは東京駐在の外國通信員が數人我々の後を追つて海拉爾目差して突進して來ることになつてゐるからだ、特に之等外人記者達中の海拉爾到着を歡迎する一人の男が此所に居る、それはシュレーダー君と呼ぶドイツ人で、彼は此地で「プログレス」と言ふ看板でレストラントを經營してゐる、シュレーダー君は數年來日本人、露西亞人を除く海拉爾唯一の外人居住者であるさうだ、恐らく筆者は彼のレストラントこそ本事件中外人通信員の本部となるであらうことを信じて疑はないものである

一二

當地軍當局の語るところによれば今次滿ソ國境事件の主要原因は二つあり、その一は外蒙國內に充溢する國內不安とこれに對するソヴイエト政府の政策が國境地方において赫々たる戰果戰勝を收めこれによつて國內の人心安定を策してゐること、第二には第一次ノモンハン事件その他の滿洲國邊境を脅かすことによつて間接に對蔣援助を行はんとする意圖によるものである、この二つの原因こそ疑ふ餘地なくソ蒙軍の滿洲國領攻擊の重大誘因であると日本軍當局は觀察してゐる、當地日本軍スポークスマンは更にわれわれ外人記者團に對し外蒙軍越境の跡及び暴虐行爲の跡を視察することについて出來得る限りの便宜供與を約して吳れた、從つてわれわれがそれを親しく目擊するのも遠い將來ではあるまい、かう言ふ事情で筆者は今や外蒙軍の滿洲國境侵犯及び暴虐の事實について微塵の疑念も差しはさんでゐない。

聖旨を奉體して學徒隊を編成
國家中堅の青年養成

【東京國通】畏くも青年學徒に對して優渥なる勅語を拜した文部省では聖旨を奉體し新たに學生隊を編成すべく編成委員會並に幹事會を設け立案を進めつゝあつたが、この程大體の案を得たので更に數回愼重檢討の上正式に決定することになつた、右案によれば名稱を大日本學徒隊とし、その使命は聖旨を奉體し修文練武、將來國家を負荷するに足る青年を養成するにあり、學徒隊の組織は小學校より大學まで全校を包含し各學校每に學徒隊を編成、これを更に各府縣ごとに一集團として地方長官統率の下に府縣學徒隊を編成し、この府縣學徒隊を統合して大日本學徒隊とするもので、これが總帥の地位には文部大臣が立つ、而して學徒隊の主眼とする所は校外訓練を徹底せしめ集團訓練を强化し、敎練、勤勞奉仕等諸種の校外敎育に心身を鍛鍊し、又一旦非常變災の場合は命令一下これに應じて醫療班の編成、土木班の編成等各學校の特殊性を活用して直ちに學生々徒が社會の用に役立たうといふのである

學徒海軍奉仕隊 勇躍上海へ

【東京國通】夏休みを利用して復興途上の上海に勤勞奉仕をする都下十一大學の代表より成る學徒海軍勤勞奉仕隊五十名は廿七日午前八時專修大學校庭に參集、海軍々事普及部委員長金澤少將臨場の下に結團式を擧行、奉仕隊代表專修大學の島田金一君から

現時局下の重大なるを自覺し勤勞奉仕隊派遣の目的に副はんことを期す

旨の宣誓を行つた後各母校の制服にゲートル、戰鬪帽をつけ「學徒海軍勤勞奉仕隊」の腕章も勇しく行軍を起して宮城前に至り皇居を遙拜して後午前十時廿分東京驛出發勇躍壯途についた

大汽遼河丸缺航

大連汽船では同社天津航路定期船遼河丸を都合により左記二航海缺航する旨發表した

△大連發七月廿五日＝同卅日
△天津發七月廿七日＝八月二日

先きを爭つて逃出すソ軍戰車
我攻擊に劣弱性暴露

【バルシヤガル高地にて廿六日發國通】暫くぶりで雨が降つた、廿五日夜十時頃から降り出した雨は一晚中蒙古草原の草をうち、前線兵士の宿營をぬらした、敵機は昨日に引きかへ今日は殆んど一機も機影を見せない、味方の陣地から射ち出す砲聲だけが雨にしめつた丘から丘へ殷々と響き渡り間近に機關銃の音がする前線の部隊は夜に入るまで敵部隊の潰滅を續けてゐるらしい、雨よけの幕舍の中で羊羹をほうばりながら兵士達と今までの第一線戰鬪の模樣を語つた「敵の步兵部隊はどんな戰鬪方法を取つてるますか」

「必ず戰車を先頭に並べ、その後から兵がやつて來ます、そして步兵は成るたけ後の方に有からボンボンとチエコ銃や小銃を射つてわが軍が近づいて行くとすぐにトラツクに乘つて逃げて行きます」

「戰車砲はどうですか」

「最初のうちは兵器の王樣のやうな顏をしてわが陣地に射ち込んで來ましたが、わが軍にこつぴどくやつゝけられてからあとは三百米位から近くへは寄らなくなりました」

「實際戰車はひどくやつゝけましたね」

「今までソ聯の飛行機と戰車は相當精銳を誇るやうに言はれてゐましたが、今度の戰爭で完全に自信をなくしたでせう、まつたく〇〇砲一發を喰ふとすぐに參るし近迫戰術にかゝると忽ち燃えてしまつてソ聯の戰車も日本軍にとつては大した兵器ではなくなつたわけですね」

「全くさうですね、そして向ふの方では日本軍を極度にこわがつてゐます、その證據には今度百台ばかり越境して來た戰車がわが軍の總攻擊開始と見ると忽ち先を爭つて逃出しもうハルハ河からこちらには敵戰車は殆どゐません」

急にダダダツと無氣味な連續的爆音がしてゴーツと飛行機の飛ぶやうな音がして來た、敵の盲爆かな？、瞬間一寸兵士達の顏が緊張した、しかし外へ顏をつき出した兵士は「通つてるのは〇砲車だ」と言つたのでまた安心して話をはじめた、爆音は味方の大砲の一齊攻擊だつたらしい

「敵の砲彈は今日はちつとも飛んで來ませんね」

「さう言へばこちらが總攻擊をする前は隨分向ふから射つて來ましてね、一日二千發位平均に射つて來ましたよ、それに面白いことは一日のうちに射つ時間が大體決つてゐて朝と夕方は必ず集中的に來ました、これは一日二部交代制になつてゐて新しく交代した兵がドンドン打つ放すらしいんですよ」

外では相變らず味方の砲聲がドーン、ドーンと聞えてゐる

六法令公布

國務院各部官制中改正

國務院各部官制中改正の件は廿七日左の通り公布された

國務院各部官制第十二條中「屬官百八十人委任」を「屬官二百四十九人委任」に、「技士十八人委任」を「技士二十二人委任」に、「譯官二人委任（內一人を薦任と爲すことを得）」を「譯官十二人委任（內一人を薦任と爲すことを得）」に改正す

附則

本令は公布の日より之を施行す

中央警察學校官制中改正の件

中央警察學校官制中左の通り改正す

一、第二條中「初任警士」を「警察の職務を行ふことを命ぜられたる委任文官試補」に改む
二、第三條を左の如く改む
第三條 中央警察學校に左の職員を置く
校長
主事 一人 薦任
敎授 十人 薦任
助敎授 四十一人 委任
屬官 二人 委任
三、第四條を左の如く改む
第四條 校長は治安部警務司長を以て之に充つ
校長は治安部大臣の指揮監督を承け校務を綜理し所屬職員を指揮監督し其の進退賞罰に關し治安部大臣に具狀す
四、第六條を左の如く改む
第六條 敎授及助敎授は校長の命を承け學生の敎養及訓練を掌る、屬官は上司の指揮を承け庶務及會計に從事す
五、第七條、第八條及第十一條を削り第九條以下順次繰上ぐ

附則

本令は公布の日より之を施行す

地方警察學校官制中改正の件

地方警察學校官制中左の通り改正す

一、第三條を左の如く改む
第三條 地方警察學校に通じて左の職員を置く
校長
主事 十九人 薦任又は委任（但し薦任は十六人を超ゆることを得ず）
敎官 七十五人 委任（內九人を薦任と爲すことを得）
助敎 百四十五人 委任
屬官 五人 委任
前項に揭ぐる職員の各地方警察學校の定員は治安部大臣之を定む
二、第四條を左の如く改む
第四條 校長は省警務廳長又は警察副總監を以て之に充つ
校長は省長又は警察總監の指揮監督を受け校務を綜理し所屬職員を指揮監督しその進退賞罰に關し警察總監に具狀す
三、第五條第一項を削る
四、第六條を左の如く改む
第六條 敎官及助敎は校長の命を承け生徒の敎養及訓練を掌る
屬官は上司の指揮を承け庶務及會計に從事す
五、第七條、第八條及第十一條を削り第九條以下順次繰上ぐ
六、第九條中「學生」を「生徒」に改む

附則

本令は公布の日より之を施行す

海上警察隊官制中改正の件

海上警察隊官制中左の通り改正す

一、第三條中「警正九人薦任」を「警正八人薦任」に、「警佐二十五人委任」を「警佐二十四人委任」に、「警尉七十九人委任」を「警尉六十八人委任」に改め「譯官一人委任」を削る
二、第六條第四項を削る

附則

本令は公布の日より之を施行す

指紋管理局官制中改正の件

指紋管理局官制中改正の件は本日左の通り公布された

指紋管理局官制第二條中「屬官十人委任」を「屬官四人委任」に、「技士三十六人委任」を「技士四十人委任」に改正す

附則

本令は公布の日より之を施行す

省、黑河省及興安各省

臨時職員設置制中改正の件

省、黑河省及興安各省臨時職員設置制第一項第四號を左の通り改正す

四、外事警察に關する事務に從事する者
理事官 一人 薦任
事務官 十四人 薦任
屬官 八十人 委任
技佐 二十四人 委任
技士 八人 委任
警尉 八人 委任

附則

本令は公布の日より之を施行す

一齊反英罷業へ
白河航運ライター從業員

【天津廿七日發國通】反英運動はますます熾烈を極め廿六日には遂に白河航運船舶業從業員方面に飛火し英商專屬ライター從業員は一齊罷業を開始した、白河航行荷物輸送に當りつゝあるライターの罷業は先づ英商太古洋行專屬の華人從業員において火蓋を切られたもので廿六日朝突如一齊にライターを特一區大連碼頭附近に繫船しその船舶に反英示威の標語を揭げ就業を停止するに至つた、右白河航運業者の反英氣勢は逐次一般各沿岸航路船舶華人船員間にも蔓延せんとする形勢にあり會社側では目下必死となつて反英罷業ライター從業員の切り崩しに努めてゐる

わが警告を無視 英船危險物に觸れ浸水

【上海廿七日發國通】廿五日午後九時頃英國汽船海潭號は澳門より興化に向つて航行中わが沿岸封鎖のため敷設せる危險物に接觸し船輪に大穴をあけ浸水の爲め航行不能に陷つた、この事故は最近の南支各港封鎖作戰における最初の犧牲であるが、わが方では豫てより第三國に對しこの作戰によつて生ずる損害は當該國が負ふべきものである旨警告を發してをり、わが警告を無視し、危險物の附近を航行して發生したこの事故は明らかに英國側船舶の失態に歸するものである

濱江省關係日系高等官人事異動

滿洲國政府は廿六日全滿一齊に中堅官吏の異動を廿四日附をもつて發表したが、今次異動は文官任用令に基く委任官級の大量拔擢ならびに一部薦任官の人事異動で好評を得てゐる、しかして濱江省關係日系異動の主なるものは左の如し

省高試 加藤重兵衛
任龍江省景星縣副縣長
蘭西縣副縣長 緒方義門
任鳳城縣副縣長
開拓總局事務官 南本虎一
任濱江省開拓廳事務官
省事務官 坂部正道
任省地方職員訓練所敎官
兼省官房事務官
肇東縣屬官 吉岡一
任琿春縣事務官
興安南省高試 土岐龍男
任五常縣事務官
省技士 宮崎守
任省開拓廳技佐
產業部技士 西村文造
任開拓廳技佐
省屬官 中村健
任濱江縣事務官
市技士 高島隆一
任哈爾濱市技佐
市技士 勢村一三
任哈爾濱市技佐
東寧縣事務官 石橋惠
任蘭西縣副縣長
鐵驪縣屬官 鈴木好
任省長房事務官
市屬官 津島勝一
任哈爾濱市視學
牡丹江市庶務科長 岩崎平五郎
任呼蘭縣副縣長
呼蘭縣副縣長 渥美洋
任濱江省地方科長
興安北省屬官 薮野弘一
任濱江省警務廳事務官
陳巴爾虎旗高試 岡部理
任濱江省警務廳事務官

比島高等辨務官後任

【ワシントン廿六日發國通】前比島高等辨務官マクナット氏の聯邦保險局長官就任に伴ひその後任に何人が選任されるかは各方面から注目されてゐたがルーズヴエルト大統領は廿六日前國務次官補フランシス・セイヤー氏を新比島高等辨務官に任命する旨發表した

讀者の領分

病院營業と學校營業の末路

(迷惑生)

投中稿傷歡不迎可

新京市慈光路○○病院長○○醫學博士の經營せる○○助產士看護婦學校は昨年三月民生部より假許可を以て四月上旬開校し助產士を養成しつゝありし處、今回土地家屋暴騰の爲め去る六月治安部警務協會に○○病院及學校の土地家屋を三十二萬圓の多額を以て賣却せり、○○院長は常に日滿親善、一德一心、王道樂土を口にし現在表看板たる○○學園(名稱のみで幽靈事業)をして未來は日本の早稻田大學たらしむべく希望に燃えつゝありしも今や多額の金員を手に入れた爲め玆に心機一變し地位も名譽もなく自己主義の意思に基き五月末に學校寄宿生三十五名に速刻立退命令を下し解散せしめたり故に是等學生は新京市內に移轉する家なく絕體絕命涙を呑んで學半ばにして原籍地に引揚げ歸鄕せり、要するに是等寄宿生の父兄及保證人に於ては學校の寄宿舍なるが故に信賴し滿洲各地の遠方より良家の娘女子を託し敎育全責任を託したるものを、如何に自己主義とは云へ實に人道問題のみならず社會敎育上の問題にして、日本人の不名譽である

六月末には監督官署の許可なくして是亦完全學校主事始め敎員及學校職員を任意解雇したる爲め出席學生に規則の授業を敎授するを不可能とせしむ

七月十日に至り暑中休暇を口實に全學生を集め監督官署の許可なく彼れが任意獨斷を以て學校を解散し修了式を擧行したり

此學校校舍たるや、病院隣りの病院職員宿舍の一部に於て敎授をしつゝあり、實に不完備なり、故に許可も是れが爲めに學校令に基く規定に設備を改善する迄假許可として開校を認められたり、其後敎育科より再三、再四設備方を注意せらたるに不拘一ヶ年半を經過せるも何等改造を施さず此上五月末に至り寄宿舍を解散し又二階の敎室を無理に家外の自動車車庫に移し、晝中にも石垣で家屋內にある學校事務室に(家屋正門に捻鍵)入れざるが如き實に人道敎育問題あるに至つては言語同斷である

此解散したる百二十名の學生は途中、修學を停止せられたる爲め全員は玆に路頭に迷ふに至れり玆に於て學生一同は此經過と事情を市公署敎育科に救濟方を申出たり、依て敎育科當局に於ては事重大問題として早速視學を學校に派し事實調査せしめたる處事實相違なく人道問題、敎育上一日も放任許可することを得ざる爲め當局に於て協議の結果斷然廢校處分を執行することに決定せられたる由、この事實を一般社會に訴ふ

阜新第二期送電 近く開始の運び

中南滿地方の電力開發計畫進む

中南滿地方工業の所要電力を供給するため水力發電計畫と並行して電業で建設中の阜新發電所全容量十六萬二千キロワット中第一期計畫二萬七千キロワットは工事の手違ひから先月末漸く發送電を開始した、これがため本月初旬完成の豫定であつた第二期の二萬七千キロワットの工事にも支障を來してゐたが、この程大體工事の完成を見るに至り來月八日より發送電を開始することゝなつた、第二期二萬七千キロワットの完成で阜新、青堆子・鞍山を結ぶ十五萬四千ボルトの大送電線により鞍山方面に相當豊富な電力を供給することが可能となり、現在フルの運轉を續けてゐる撫順發電所に可成の餘裕が出來るわけである第三期計畫の五萬四千キロワットは資材關係から豫定よりやゝ遲れ來年八月頃完成するが最後の五萬四千キロワットは豫定通り來年末迄に完成の豫定でありそれと同時に阜新、鞍山間を直接結ぶ十五萬四千ボルト線も完成するので中滿地方大工業地帶への大電力供給が可能となり近く着工する渾河中央發電所の完成とゝもに期待されてゐる

六月中の資金 統制認可

經濟部發表＝六月中臨時資金統制法による認可事例は左の如く拂込徵收十六件九千二百四十七萬五千圓、事業設備資金八件三百六萬九千圓、會社新設七件二千八百五十萬圓、增資五件八百五十萬圓、貸付六件千百二十七萬四千圓、合計四十二件一億四千三百八十一萬八千圓に達した詳細左の如し(括弧內認可額單位千圓)

一、株金拂込徵收

會社名	認可金額
東洋タイヤ工業株式會社	五、〇〇〇
東邊道開發株式會社	五、四〇〇
滿洲機器株式會社	一、七五〇
滿洲鑛山株式會社	六、二五〇
株式會社昭和製鋼所	二五、〇〇〇
滿洲炭鑛株式會社	三〇、〇〇〇
東邊道開發株式會社	三、六〇〇
滿洲飛行機製造株式會社	一〇、〇〇〇
其ノ他八件	五、四七五
計十六件	九二、四七五

二、事業設備資金

會社名	認可金額
滿洲通信機株式會社	九九一
熱河鑛業株式會社	六三四
安奉鑛業株式會社	五二七
其ノ他五件	九一七
計八件	三、〇六九

三、會社設立

會社名	認可金額
熱河產金株式會社	三、五〇〇
滿洲工作機械株式會社	二〇、〇〇〇
滿洲銅鉛鑛業株式會社	二、〇〇〇
其ノ他四件	三、〇〇〇
計七件	二八、五〇〇

四、資本增加

會社名	認可金額
滿洲車輛株式會社	五、〇〇〇
昭德鑛業株式會社	一、八〇〇
其ノ他三件	一、七〇〇
計五件	八、五〇〇

五、目的變更

益發合株式會社 計一件

六、貸付

合計 六件 一一、二七七千圓

總計 四十三件 一四三、八一八千圓

精白高粱滯貨 六十四車許可

支那向け輸出決定

滿洲よりの精白高粱對支輸出は在北京滿洲國通商部の通達により去る七月四日限り輸出不能となつたので、過般滿洲精白高粱對支輸出組合では臨時總會を開催、滯貨處分並に今後の對策協議をなすと共に經濟部宛て陳情中であつたがこの程當局との諒解成り、六月卅日現在、左記各驛寄託濟み各輸出品の輸出が可能となつた

驛		車數
山海關	滯貨	二三車
通化	〃	五〃
四平街	〃	一九〃
洮南	〃	一七〃
合計		六四〃

なほ同組合の糧穀會社の肩替り問題は政府において原高粱および包米のみに限り(精白高粱は含まず)從來通り同組合の在續を認めることゝなり今後は對北支向けに限らず第三國向けも積極的に輸出を勸奬されたので、同組合では更に組合の强化を圖ることになつた

不動產登錄稅法 施行規則改正

政府は二十五日經濟部令第二十七號を以て不動產登錄稅法施行規則中「第四條を第五條とし第五條を第四條」と改正公布即日施行した改正理由左の通り

△不動產登錄法の施行規則中改正理由

不動產登錄稅法第九條第九號の規定に依る社會事業の用に供する不動產にして經濟部大臣の認可を受けようとする者は認可申請書を不動產所在地の管轄登錄官並に稅務監督署長を經由して經濟部大臣に提出せねばならぬが現行施行規則第五條の規定に依ると同第三條の認可申請書を進達せずして同第四條の不動產登錄申請書を進達することゝなるから第四條の規定を第五條に第五條の規定を第四條に改正せんとするものである

爲替管理法改正 八月一日實施

政府は旣報の如く日本の外國爲替管理法の改正に呼應して右と同樣の改正を行ふことゝなり廿六日右に關する經濟部當局談を發表した、右改正點は

一、國幣及び日本國銀行券(日銀券、資銀券及び臺銀券)のうち百圓券の滿洲外(日本及び關東州を除く)への輸出取締

一、滿洲外へ旅行する者の旅費携帶の自由限度の引下げ

一、國幣、日本國銀行券の滿洲外よりの輸入取締

の三點にあり八月一日より實施する

日米通商航海條約廢棄を通告

【ワシントン廿六日發國通】セイヤー國務次官補は廿六日午後三時半國務省に須磨參事官の來訪を求め六ヶ月の豫告をもつて一九一一年の日米通商航海條約を廢棄する旨の通牒を手交した

商況 二十七日 後場

各地株式市況

●大通株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	一六九〇	一六九〇
大新	七二九〇	七一九〇
新東	一三六八〇	一三七八〇
滿業	七八〇〇	七七八〇
鐘紡	一三八〇〇	一三八三〇
新新	九〇〇〇	九〇二〇
長鐵	六九八〇	―
土木	―	一四〇〇
豆新	―	―

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
新東	一三七一〇	一三七八〇
滿業	―	―
同新	―	―

形交債 (二十七日)

七三枚 一、三三八、一三八〇三錢

秋季競馬迫る (二)

秋のダービーと新抽籤馬

新京賽馬年中二大行事の一つである秋のダービー爭霸戰は來る七月二十九日の秋季競馬開幕の劈頭に於て行はれることになつてゐるが、この榮えある爭霸戰こそ競馬の花である、毎回この王座を目指して君臨する逸駿は何れも自信馬であるだけに新外馬界に投ずる空氣は戰前より種々なる噂を生んで居る、先般行はれた春のダービー戰の如きは武藏一本の人氣を背負つて晴れのレースを開いたるところ人氣のない王震に榮冠を浚はれファンを唖然たらしめたる記憶こそ生々しい、然し斯樣な經驗が必ずしも一致するとは言へないが、事程左樣にダービーを狙ふ駿馬の本命を衝くに容易でない、噂は噂から滿都ファンの人氣を賑はしてゐるが、旣にこの一戰も明日に迫り愈々もつて群雄割據の狀態である

△　△

さて晴れのダービーへ出場する候補馬を擧げると

王忠(田中厩舍)榮典(田中厩舍)新進速(有吉厩舍)第一美壽報國(有吉厩舍)第一若龍(梶原厩舍)角生(梶原厩舍)鶴州(久保田厩舍)公姫(谷尾厩舍)

の八頭であるがこの雄駿中より早くも人氣の焦點を行くものは有吉厩舍の新進速である同馬は本春のダービーに出場登錄したのであつたが、大事をとつて秋に延長一氣にその制霸を遂げんとして滿を持してゐるのである、この新進速はアラブ系雜種新京產にして唯一の地元を代表する駿馬である、旣にその定評を持つ通り地元ファンの期待こそ又多きい

△　△

次に候補に擧げられるものに梶原厩舍の角生、第一若龍の二頭があるこの兩駿は何れも大連產で兩馬共關ア系雜種で相當な馬格である更らに人氣の中にある田中厩舍の王忠は普蘭店產の關雜で滿洲產馬界の名馬朝德を父に持つ逸駿である連日用意周到な調敎によつて一戰を待機してゐる尙ほ同厩舍より榮典の出場があるから僚馬二頭の陣容をもつて健鬪するだらう、今一つ久保田厩舍の鶴州がある、同馬も春のダービーに出場登錄をしたが秋に廻つての出走となつた、最後に谷尾厩舍の公姫アングロノルマン雜といつた具合で以上の八頭によつて晴れの爭霸戰が展開されることになるが、この榮えあるダービーこそ秋競馬のトップを飾る凄絕極りなき一戰ではなからうか

△　△

秋季抽籤馬の脚いろを知る唯一の調敎檢査は去る二十五日午前十時より新京賽馬場の本コースに於て行はれたが、この檢査に依つて左の如き結果を豫想される、但しこれは各馬の全能力を發揮したるものでなく本格的競走には相當な開きが出るものと思はれるところだ、先づ一鞍馬として確實に擧げ得るものは

午山(松本)一世紀(脇山)凌驛(內田)突擊(谷尾)啓龍(濱崎)第二生花(久保)幹生(谷尾)駛(久保田)

等で內田厩舍の凌驛はズバ拔けた新抽として優勝候補の人氣が高い、尙次に列擧する馬は一鞍候補馬として活躍しよう

新京一(久保)榛(上原口)新活虎(松本)大泉(梶原)箱根(上原口)千利(內田)松濤(清水)白金瀧(久保)金良香(松本)菊王(濱崎)山鳩(谷尾)慾留美(有吉)英勇(有吉)

等である、勿論この以外に一鞍へ目指すものがあることを忘れてはならない、以上は大體に於ける調敎調べであつて日を追ふて調敎變化のあることも新抽籤馬としてはファンに取つて關心を要するところである

△　△

愈々明日に迫る秋競馬の開幕であるから以上をもつて次の機會にニュースを送ることにしよう

(野口生)

豆桿パルプ

十月より操業開始

滿洲豆桿パルプ開原工場は機械据付並に鑿井工事とも順調に進捗し愈々來る十月より操業を開始することになつた、同工場の年產能力は約一萬五千キロトンでこれに使用する原料豆桿は當分の間昨年中に集荷した二萬キロトンを使用し本年度分として農事合作社を通じ約六萬キロトンの集荷を計畫してゐる、集荷地區は主として奉天吉林兩省內で集荷方法として一キロトン每に富籤を付ける事等が考慮されてゐるが來月四日開原で集荷打合會を開き產業部、農事合作社、各縣關係者が出荷方法に就き協議することになた

鑛山行政完璧へ 產業部機構擴充

事務分科の合理化へ

現在の產業部鑛工司は工業部門、鑛山部門、の產業行政を司つてゐるが、時局の進展と共に產業五ヶ年計畫の遂行が强調せられ物動計畫の完全な勵行が極度に要求せられてゐる現狀に鑑みると現在の機構では其成果を期し難いものがあるのではないかと危惧せられるので、化學工業、食料品工業、纖維工業、セメント工業機械工業などを工業科一科をもつてしては事務の輻輳を極めその圓滑を缺く狀態にあるをもつて事務分科の合理化を圖る必要があつた、更に又鑛山行政を擔當する部署としては鑛工司に鑛務科いの一科があり、別に鑛業權設定の手續機關として、鑛業監督署があるに過ぎないかゝる現狀では鑛山の開發促進及び多種多樣にわたる、鑛山行政の完璧を期する事は至難のことゝ思はれる、次ぎに鑛山開發の基礎であるところの、鑛業出願制度も鑛業開發株式會社に與へられたる鑛物發見申出制度と鑛業監督署に對する鑛業出願制度の二樣の形式があつて同一事項に對し同一手續を反復すると云ふ不合理な制度となつてゐるので鑛山の開發促進を期する必要に依り、鑛業出願の審理の促進簡易化をはかるため鑛業行政事務の一部を政府の官廳にも等しい鑛發理事長をして行はしむることゝし產業部は專ら鑛山に關する政策並に鑛山に對する監督を行ふことにした、各種の分科左の通り

△工務司　工政科、工業科、化學工業科、機械工業科、電氣科

△鑛山司　鑛務科、燃料科、鐵鑛科、鑛產科

すなはち工務司五科、鑛山司四科で從來の重工業科は鐵鑛科と機械工業科に分れ、化學工業科は從來の工業科、電氣科、重工業科の各一部を包含し、鑛產科は金其の他の非鐵金屬の行政を行ふ

・中尾哈爾濱稅關鑑査科長・

滿洲國駐日大使大阪辦事處から哈爾濱稅關鑑査科長に榮轉した中尾董氏は赴任の途廿七日早朝入港の扶桑丸で來連したが廿九日あじあで赴哈の豫定

家庭

短時間に要領よく 自分で出來るマニキュア

◇…赤いエナメルは御法度になりましたが、爪を美しくしてゐることは、御婦人の嗜みとして是非おすゝめしたいこと!

◇…爪が美しいと指全體、手全體が美しくみえるものです、すべての化粧がさうであるだけ道具を少く、短い時間に要領よくなさいますやうに、いまたつた二つの道具―やすりと鋏(又はニッパー)だけでする方法を御紹介しませう

◇…先づ入浴のあとなどの爪先の柔かくなつてゐる時を利用するのが一番理想的なのですがさうでない場合は、コールド・クリームを爪際に充分塗つて柔かくし、ヤスリの先で甘皮を押し、鋏かニッパーで甘皮を切り取ります、甘皮をキレイに取りますと、爪全體が大變垢ぬけてみえます、次にヤスリで適當な形に爪を形づくります

◇…ガーゼか脱脂綿で爪をよく拭きますと、自然の艶が出て、健康な方だつたら、ピンク色にそのまゝ美しくみえるものですが、色の惡い方は、口紅か頬紅を少しづゝ爪につけて、充分みがきますと自然の色艶ッ樣に美しくなります

◇…この程度のマニキュアだつたら、決して不自然にもあくどくも、見えません

クリームの腐敗は 皮膚の大敵 ◇…簡單な鑑別法

この頃のやうな酷暑の頃では日頃皆さんがお使ひになつていらつしやるクリーム類が變質したり、腐敗してゐることがよくあるのを皆樣はご存じでせうか?百人の中九十九人までは、それを氣づかずに使用し續けて、そのために吹出物を生じたり、皮膚を荒らしたゝ恐ッしい弊害を蒙つてゐることがあります、でクリームの良否の鑑別は、ご婦人方にとつて是非心得ておかねばならぬ知識です。

榮養クリーム

クリーム類の中で一番變化の生じ易いのは、近頃流行のホルモンクリームとかスキンオイルクリーム等の榮養クリーム類であります、何故ならばこの種のクリームの中には、レシチン、コレステリン等のホルモン劑や、或はラノリン等が含有されてをりますが、之等の榮養素は元來非常に腐敗し易いものでありますから製造の際にも勿論防腐劑を配合はしてあるのですが、日時が經過するとその防腐力も減少し、その上夏の暑い氣溫の影響を受けると益々腐敗し易くなるのです、そして榮養素が腐敗すると、今度は恐るべき毒素に變化してしまふので折角の榮養クリームはむしろ皮膚の大敵と變つてしまひます。ですから腐敗したクリームは絶對にお使ひになつてはいけません。

クリーム鑑別法

次にこの腐敗したクリームの見分け方は、クリームの上層と下層とが分離したもの、色が上と下と異つてゐるもの、匂ひが變化してゐるもの等は必ず腐つてゐると思つてよろしい

榮養クリームのつぎに腐敗し易いのはコールドクリームでこの鑑別法も榮養クリームと同樣です。

バニッシング

次に粉白粉下として非常に廣く用ひられるバニッシングクリームは腐敗することは殆どありませんが、しかし買ふ時に餘程注意してクリームの質の良いものを選ばねばなりません、この鑑別法はクリームを指先に少量とり、ガラスの板とかコップに輕く二三回すり込んでみて、クリームが細かくのびるものほど良質で粗惡なものはヨレヨレによれてしまひます

南瓜の良否を見分けるには

○……南瓜には色々と種類があつて、形の上ではきめられませんが先づつまんで見て皮の頑固さうなものを選びます爪をたてゝ見ますと皮が固いか、軟かいかよくわかります南瓜の中でも栗南瓜は特に爪のたゝない固いものが美味しく、皮の軟かいつるつるしたものは中みも水ぽくて美味しくありません

○……大體ぶつくりと丸味を持ち肩が高く張つて凹凸の多い、大きさの割合に目方の重さうなものが美味しく、何と云つても南瓜は花落の小さい一番なりを選ぶ事です、二番なり三番なりは味が落ちます

耳の中に虫 たゞ大騷ぎしては愈々一大事 心得おきたい手當

夏から秋へかけて小さい虫が多いので、よく耳の中へ入つて大騷ぎをすることがあります、それが蚊のやうなやはらかい虫ならば、一時的の騷ぎで濟みますが、コガネ虫のやうな殼の固い、足の強い虫ですと、中々簡單に濟まされないで、小兒は泣叫ぶ(大人でも同樣です)取出さうとすればする程、虫はお尻からつゝかれるからいよいよ奧の方へ突き進んでもがく、鼓膜をばりばりかきむしられるから、本人は

天地も裂ける やうな音がするし、それに痛さが伴なふから我を忘れて荒れ狂ふ、耳からは血が流れだす、全く側で見てゐられないやうな有樣で、唯おどおどするばかりで手のつけやうがない、かういふ時には先づ耳の中へオレーヴ油(椿油でもよろしい)を靜かに流し込むことです、これは一番安全で、しかも百發百中の効果を擧げられます即ち耳の中の狹い場所で虫は頭を奧の方へ向つて進んでゐるのだから、虫としても苦しい譯です、それをお尻の方から突つかれるのだから夢中で荒れ廻つてゐるのです

油を耳の中へ 入れると虫が油つぼの中へ入つたと同樣に窒息して死んでしまふからです、だからしばらくして虫が動かなくなつたら、耳を下にし手を耳に當てゝ靜かに動かしてゐると大抵のものは出てきます、若し出ない場合には專門醫に除去して貰ふべきです

時の話題 法幣の下落

▲……昨今來、法幣の下落が頻ですが一體これは我々とどんな關係があるのでせうか、また國民政府にとつて何んな影響が考へられるのでせうか此邊の消息を解說ませう

▲……法幣といふのは、昭和十年十月に、それ迄勝手に各銀行が發行してゐた紙幣を改め、蔣介石が英のリースロスの援助で幣制改革を斷行し、中國、交通、中央の三銀行の發行券を法幣(法貨)とし、これを强制通貨としたものです、對英爲替價値も一志二片四分の一としましたが、これには英の多大の援助があつたことは申すまでもないことです

法幣はかうして出來たのですが、この幣制改革と共に銀の國有を斷行し、在外華僑からの支援もあつたゝめ、ずつと此の相場を維持し支那の國際收支はよかつたのです

▲…所が昨年三月中國聯合準備銀行が出來、日本の圓と等價の紙幣を發行して以來、八片四分の一と下落し尚ほも引續いて六片二分の一となり、最近は四片となりました

▲…一方國民政府は敗戰につぐ敗戰加ふるに、上海の入超は巨額なものだし、華僑の送金はなし、一千萬磅の法幣安定資金もなくなり正に國府財政惡化の兆は歷然たるものがあります

この狀態は、日英會談をひかへての英の小手先藝とは思へない、もつと根本的のものですが、我々は一層緊張、經濟戰を押しすゝめなければならぬのです

恐い病氣を呼ぶ 暑氣當り 〃汗をかいたら水をのめ〃

九十度を越す暑さの日が續く此頃です、平生身體の弱い人などは特に暑氣あたりに氣を付けねばなりません

食慾 が減退し、身體がだるくなる等は未だ暑氣當りの初歩で、平生身體の弱い人(胃腸の下垂してゐる人、病氣上りの人及び老人、子供)はわけてもさうですが、此の爲に眩暈や嘔吐を催したりする事もあるのです、そして此の樣な暑氣あたりの徵候は單にそれだけの狀態には止まらず、恐ろしい病氣の原因ともなつて行く譯です、例へば、暑氣當りに原因する食慾の不振は、我々に偏食を要求し、それが

脚氣 などを引き起す事となるのです、さて、それなら此の暑氣當りには、どんな注意が必要であるか、平生健康な人は或程度まで精神鍛錬に依つてこれを克服せねばなりません、「何糞!暑さなんかに負けるものか」と云ふ風な氣構へを持つ事が必要ですが身體の弱い人は大體次の樣な事に注意せねばなりません

(イ)榮養價のある食物を少く攝る事(ロ)空氣の流通の惡い場所や人込みの中に餘り行かぬ事(ハ)汗を多く出した場合はそれに應じて

水を 飲む事等が其の注意ですが、汗を出し過ぎた場合に飲む水の中に少量の食鹽を入れる事は日射病に豫防的効果がある事を付け加へて置きませう

健康相談

右股内側に丸い凸起

(問) 私は今年十八才になる男子ですが、二、三日前より右の股の附根の内側に親指の頭ぐらいの丸いごろごろが出來、靜にしてゐても少々痛みます、原因ははつきりわかりません、又熱が少し有る樣です。病名は何と言ふのでせうか(一讀者)

(答) 御質問から判斷しますと、右股腺の腫脹らしく思はれます、股腺の腫脹は多の場合足又は脚に化膿病竈、即ちうんだ傷か、みずむしが惡化した時又は靴傷(まメ)がうんだ時に腫張(はれ)て參ります、化膿菌が這入つていますので發熱することもあります。時に性病からも股腺が腫脹することがありますが、そんな機會が無い場合でありましたら性病は考へなくともよいと思ひます。(回答者 新京特別市立醫院皮膚科(

氷水の衞生 就寢前は禁物です

うだるこの暑さで、アイスクリーム、氷水、アイスキャンデーの類が喜ばれてゐます、これらのものは

日中 活動してゐる際飲むならば、害も比較的少いのですが、夜分の、特に就寢前に用ひるとお腹をこわし易いのは云ふまでもありません、氷水は氷そのものは細菌は少ないのですが、シロップが腐敗してゐたり、器物が不潔だつたりするために害を受けるのです。アイスクリームは信用のある店のものなら安心ですが、賣れ殘りのものや、あまりはやらぬ店のものは危險です。アイスキャンデーに至つては最も

危險 で、昨年調べたところに依ると、製造に用ひるシロップ、水、箸及び製造人の手に下痢の原因となる大腸菌がたくさん存在してゐました、子供にアイスキャンデーを與へるのは危險が多いと云ふべきで、もし與へるにしても清潔な、設備の行き屆いた店を選ぶことが肝心です。

アミの張り方で判る 蜘蛛の天氣豫報

蜘蛛が如何にうまく網を張るかは、皆さんもよく御存じでせう、あんな小さな虫でありながら、まるで利口な建築家でもあるやうに、みるみる見事に作りあげる働きにはほとほと感心させられます。それに蜘蛛は天候に對する感受性が大變敏感ですから、その觀察で次のやうな面白い天氣豫報が出來ます

▲……網を張り始めるのは、天氣がよくなる證據です

▲……その網が大きくて弱々しかつたら翌日は無風の好天氣です

▲……網が小さくて丈夫であれば、翌日は雨か風になります

▲……雨が降り出しても蜘蛛が平氣で働いてゐれば、その雨は間もなくあがります

▲……雨が降り出した時、蜘蛛がすぐ姿をかくすやうでしたら、その雨は二三日續きます

連載漫畫 オテンキメロチャン 長崎拔天作

モシモシ

アナタ ニホンゴバ スコシ ワカル

?

デキ ナイ

アル

?

ツウベン

タクミタイ アルガ

イマノヒト ミチジュウヤ ナイヨ

カヘッテ ボクラガ シンニチシナジンダト オモハレタラ エイヨ

(65)

奉仕隊漫畫報告 不寢番 阪本牙城文並繪

今日まで出迎へやら、案内やら現地側から奉仕され通して來た奉仕隊員達の宿舍ができまれば、いよいよ奉仕の生活に入る自分のことは自分でせねばならぬ、夜は一時間交替で不寢番が立つ事になつた、外は全くの夜景だ、あたりには夜霧が立ちこめて平野を更らに廣漠にしてみせる、涼風萬々として千里より來る、蟲が鳴いてるが、秋かしらと思ふ蛙の聲がしきりだ

『匪賊が來るじやないかしら』晝間冗談に聞かされた話が冗談でなさゝうに思へてくる『匪賊が來たら足音をきいて蛙が鳴き止む筈だ』

屯墾銃

『いや、この廣野一つぱいの蛙だ、とてもとても』

不寢番が銃の操作を知らないでは困る、今日は幸ひ雨だから敎へてやろうと、白幡さんが銃をとり出した。その銃が甚だ時代がゝつた代物である『張作霖のかな』『いや帝政ロシアのだろう』などゝ判らない、結局「屯墾銃」と名がついた。白幡さんが『彈はこゝにありますよ』と百發投げ出した。古風な廢物みたいな鐵砲も實彈を與へられるとシャンと生きてくるから妙で『今夜からこれもつて歩哨かな』『よしませう、おつかないから』自分が鐵砲をもつてゐると怖いといふのも妙な話のやうだか、なまじそんなものをもつてゐると、匪賊を釣り出すやうなものだと變な理窟がつくのも滿洲である

けふの番組 [M・T・C・Y 新京放送局] 廿八日(金曜日)

◇朝◇

六、〇〇(新京) 建國體操
六、一八(大連) 入港船のお知らせ
六、二〇(東京) ニュース
六、三〇(大連) 初等滿洲語講座
六、五五(新京) 朝の修養 秩父固太郎 時局と惟神の道(二) 植村近平
七、二〇(大連) 朝の音樂(レコード)
一、チェンバロ獨奏 前奏曲と遁走曲ハ長調 バッハ作曲 ドルメッチ
二、箏二重奏 水の變態 宮城道雄作曲 呂城道雄 牧瀨喜代子
三、バイオリン獨奏 奏鳴曲第十二番 コレリ作曲 ブラッツァ
四、箏曲合奏 舞踏曲 宮城道雄作曲 宮城道雄社中

◇晝◇

八、二五(新京) 建國體操
九、〇五(東京) 經濟市況
九、三〇(東京) 經濟市況
一〇、〇〇(大・新) 經濟市況
一〇、〇五(大連) 幼兒の時間 お話「コオロギとライオン」 藤川夏子
一〇、二〇(哈爾濱) 家庭講座 醫學博士 郭光武 現今治療に於ける漢藥
一〇、四五(大連) 家庭メモ
一〇、五〇(大連) 料理獻立
一一、一五(大連) 經濟市況
一一、四〇(東京) 經濟市況
一一、五九(東京) 時報
〇、〇一(新京) 晝の演藝(レコード)
一、詩吟 (イ)滿洲雜吟 (ロ)數日來天候險雨道路泥濘不便甚矣 (ハ)從軍作 (ニ)過遼州灘 山田積善
二、落語「愛馬進軍歌」 柳家權太
三、浪花節「松の石松」=羅中の春= 廣澤虎造
〇、三〇(東・新) ニュース
一、〇〇(大・新) 經濟市況
二、一〇(大新) 經濟市況

三、二〇(東京) 經濟市況
四、〇〇(東京) ニュース
四、四〇(大・新) 經濟市況
五、二〇(奉天) ニュース「鮮語」
(奉天) 演藝「鮮語」

◇夜◇

六、〇〇(大連) 子供の時間 音樂アルバム
一、ピアノ獨奏 春に寄す 井上ヒナ子
二、獨唱 あわて床屋 關野甲子
三、ピアノ獨奏 スケルツォ 秋田テル子
四、獨唱 美しき 池田豐子
五、合唱 (イ)夏の光 (ロ)小島の歌 イカリ會
六、二〇(東京) コドモの新聞 辻光
六、二五(哈爾濱) 趣味講演 ロシア藝術と哈爾濱
七、〇〇(東京) ニュース (新京) ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇(東京) 國民歌謠 獨唱 奧田良三 合唱 コール・ブリアンテ 伴奏 東京放送管絃樂團 指揮 小田進吾
一、朝 島崎藤村作詞
二、晝 小田進吾作曲
七、四〇(上海)
八、〇〇(奉天) 獨唱(若素本舖提供)
一、(イ)歌の翼 (ロ)ボルガの船唄 バリトン 里見敏雄
二、(イ)ラ・スパニョラ (ロ)トスデイーのセレナーデ ソプラノ 關屋律子
三、(イ)アイ・アイ・アイ (ロ)出船 テナー 櫻小路孝
四、(イ)大島民謠 (ロ)うたゝね (ハ)フニクリ・フニクラ (ニ)野いばら (ホ)お蝶夫人 ソプラノ 關屋敏子
八、二五(東京) 連續ラヂオ小說 建設戰記(上) 上田廣原作 水木京太脚色 伊藤昇作曲 物語 濱田伍長 北澤彪 井上少尉 小杉義男 日澤一等兵 市川朝太郎 伴奏 東京放送管絃樂團 外
九、一〇(東京) 時事・解說
九、三九(東京) 時報・ニュース・ニュース解說 (新京) ニュース・ニュース解說・告知事項・明日の番組
一〇、三〇(新京) 今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱) 北滿の時間(露語)

短篇

鈴虫の追憶（二）

河　利　致

私とTとは、野球戰が了つてからは黄金色に輝いた稻田に包まれた校庭の片隅の方で字が見えなくなるまでTはN高商、私はF高商の入試勉强をつゞけてゐた。

「おい、こほろぎが鳴いてゐるよ。」

附近の叢の中に、こほろぎが鳴いてゐた。私はそれをかれに告げた。

「知つてるよ。だが、りん〳〵虫でなくては意味がないよ。」

Tはさう云つたなり、未だ薄暗い中で本を讀んでゐた。

私たちは毎夕其處でこほろぎの音を聽いてゐた。しかしりん〳〵虫の音を忘れることはできなかつた。Tは、鈴虫の聲をもう五ケ年近く聞かなかつたことを寂しく思つてゐた。

葡萄園主のせがれだつたTは、N高商、T商大と進み、卒業後は家庭の都合で母校のK商業學校に、商事提要、經濟、英語の三課目を擔任教鞭をとることになつた。

昨年の秋、私は六年振りでTに逢ふことができ、頭からいきなり「りん〳〵虫を捕りに行かうか」とかれに挨拶した。Tは「りん〳〵か、そりやいゝ思ひつきだつたなア」と、私に快答してくれた。私たちは今以て少年の日の耳にこびり着いた鈴虫の鳴く音を愉しく懐に持つてゐたのであつた。

私たちは、蜻蛉の群を追つかけ廻はつた歡びの土手を下つて、思ひ出の礦を上の方に歩いて行つた。晝にみた礦の樣子は十年以前とはてんで違つたものであつたが、カンテラの灯に照されるあたりの夜は、十年前も二十年前も二十年前も全く變らぬものであつた。

「蜂に刺されると痛いからな。」

Tは、ただ蜂に刺されて頰つぺたを腫れあがらせた時その痛さをよみがへらせた。

「蜂の巣があつたら其處にこの新聞紙を差し込んで塞ぐんだよ。りん〳〵は蜂の巣の中では決して鳴きやしないんだから、その附近の穴を吹くのさ。」

私は記憶に殘つてゐる鈴虫の捕り方を、彼に說明してやつた。

「君の皮膚は厚いので、蜂の針は突き刺さらないのだ、と俺は思つてゐたんだが。」

Tは、私から捕り方の骨を聞いて、「早く敎へてくれればよかつた、なあんださうだつたのか」と言はんばかりの余韻を含んで、早速私の言ふ通りにやつてみた。

私たちはその夜も翌る夜も亦その翌る夜も續いて裏の礦をのぼつて、鈴虫の穴を探しまはつた。蜂の巣は十の穴のうち、四つ位ゐの數で發見されたけれど、私は無論のことTも蜂の襲擊を受けなかつた昔ほどゐないとみえ、鈴虫は二人のを合せて一夜五匹とかにならなかつた。

私たちの村は三年ほど前に人口二萬人を突破した、と云ふので町に昇格した。その頃からか握飯みこしらへて遙かに一日がかりで見物に行つた世紀の怪物と呼んでゐた電車が、甲府から延長されて私たちの凧揚げしてゐた野良徑を潰して走るやうになつてゐた土手に〃雷の宿〃と云はれてゐた大きな柳の樹があつたがそれも電車みちに引つ掛かるとあつて根元から伐り倒されてしまつた。雷の宿にはモズの巣や、雀の巣が澤山あつたので、私はその高い樹に登つて危い輕業師みたいな惡戯をよくしてみたものだ。

家の軒近くから西にかけては、見透しのつかぬほど廣い〳〵桑畑があつた。一貫目摘むと二十五錢貰へるとあつても私も自分の家の仕事を放つぽつて、他所の家の桑摘みを其處いらの畑で小唄まじりにやつてゐた。だがそれ等の畑には今は、青いのやら赤いのやらの文化住宅が建ちあがつて、中學校に通ふ自轉車を買ふために働いてゐた桑摘みの畑の面影だに見受けられなくなつてゐた。貧しい農民の子等が、學費のたしにしてゐた〃蛇塚〃には廣い電車停留驛がつくられ、聞くところでは其處にゐた數百の蛇の群は、全く行方不明になつてしまつたと云ふことであつた。

傳說

—長谷川濬「大同大街」—
（『滿洲浪漫』第三輯）

彼はこの作品で、その合兄の血をつながり持つてゐることを見せたと思はれる。彼の曾つての小說に「傳說」といふのがあつたと記憶する。何かそこにわれらは傳說的なものをさへ感じ取る。

こゝに示されたのは、中にも谷譲次的な稟質である。それも外國から歸つて後、あの『新青年』にメリケン・ジヤツプものを書き出した頃の颯爽たる才能である。大同大街の種々相、現實と夢、或るパーラー、若いシナリオライター、新聞記者、ネクタイ賣場の女、さうした種々の場面を作者はこゝに構成し出してゐる。賑やかに多彩に、けんらんと。

これは愉しい讀みものの類ひである、われわれはさらにこの作者のこの明るい發展を望まう。逞しくあれ、さう願ふのである。（御垣衛士）

支那の文學革命について（十二）

大　內　隆　雄

新文學運動の遠因といふものを見よう。

民間文學の演進　眞の文學はつねに進化し、創造的である。退化しない、古人を模倣しない。支那文學の歷史を見ると各時代とも相當に古人の模倣をやつてゐる。それに科學制度があり、文人の思想を束縛した。民間文學の發展を妨げた。だがその間にも民間文學はやはり默々として發展したのであつた。漢、魏、六朝の樂府は支那の第一期の民間文學を代表するものと言へよう。大半は口語で書かれてゐる。漢代の鼓吹曲辭、橫吹曲辭、相和歌辭、六朝の淸商曲辭、鼓角橫吹曲等、何れも最も優美な文學作品であつた。

唐朝に至ると貴族文學が大いに勢力を占めた。だが白話文は樂府の影響を受けて繼續して發達した。中唐の白居易元稹は白話詩人となつた、中唐、晚唐の禪宗大師は白話で講學說法した、白話散文がこれによつて成立した、唐代の白話詩と禪宗大師の白話散文は第二期の白話文學を代表するものであつた。

五代宗朝に至つて詩は一變して詞となつた、詞句は長短不齊、更に自然な白話文に近い。北宋の歐陽修、柳永、黃庭堅、南宋の辛棄疾、陸遊、劉過、劉克莊等は詞に一種の高い意境と情感とを加へ、しかも白話詞の良さを失はなかつた、これは第三期の民間文學を代表するものであつた。

金、元時代の戲曲は、契丹女眞、蒙古の三大征服の影響を受けて生れ出た民間文學であつた。金代には小曲、院本あるのみだつたが、元代に至つて雜劇が盛んになつた、大作家、王實甫、董解元、馬致遠、白朴等には何れもすぐれた戲曲作品があつた。彼等の雜劇はみな一種の自然な樸素な風格を持つてゐた、文辭は甚だ濃厚な地方色を持つてゐた、第四期の民間文學を代表するものであつた。

明、淸以來、小說が盛んになつた。明朝の水滸傳、西遊記、淸代の儒林外史、紅樓夢兒女英雄傳、七俠五義、官場現形記、二十年來目覩之怪現狀等はともにすぐれた民間文學であつた。ただに文字に於いて極めて明暢な白話を用ひたのみならず、取材描寫の上にも民間的情趣と色彩に富んでゐた。明淸五百餘年の白話小說は第五期の民間文學を代表するものであつた。

最近五六十年の白話小說、白話報、白話雜誌、各地の小說曲、歌謠は雨後の筍の如く發達し來つてゐる。だが民間文學の來源には遙か遠いものがあつたことを知るべきである。

草原のかなしみ

西　谷　正　夫

わたしをめぐる
靑ひといろの地平線のゆうゝつよ
とほく美しいひといろのみどりが
ふかぶかとわたしのこゝろにうづもれてくる
はてしないみどりのスロープのかゞやしさよ
うつくしさよ　いかめしさよ
なごやかさよ
うつとり眼をほそめてまどろんでゐるわたしのこゝろにも
に
たぎりたつ眞夏の赤い日の縮が
わななとゆれて碎けちつてゆく
わたしをめぐる
やみひといろのゆうゝつよ
しのびやかな草のいきれが
つめたい匂ひといりまじつて
わたしのひえてゆく官能にすがりついてくる
みどりいろのきよらかな愛情にしつとりとみたされて

やけろきえろ

一切は灼かれてしまふのだ
一切のものが灼かれてしまふのだ
やけてしまへ　ほろんでしまへ
こんな人生がこんな社會があつたのが
そもそも人類の不幸なのだ
もえてしまへ　きえてなくなつてしまへ
こんなちつぽけな地球の中でうごめいてゐる蟲にもつかない人間社會のばかばかしさよ
こんなところに
われらが產まれわれらが育ちわれらが生きてきたのが奇蹟だ
自由と共力と正しく淸淨な夢を育てゝくれる明るい大地はないのか
全一なる一切へ向つて
あゝあの日の光がゆうゝつだ
やけてしまへきえてなくなれ
人間どもの一切の夢よ
靑い地平線よりかけめぐりかけめぐつてきた
あふれるやうなつよいひかりがさんさんと
スロープの彼方にも光線をひく
あたらしい生きる日のよろこびが
燦然たる綠の波の彼方にながれてゆき
わたしはいろいろのおどろくべき秘めごとを發見する
そして濡らかなうす紅いゆふばえが
みどりのスロープをふみしだき
いきものゝやうに地平線の彼方からやつてくる
靑空からばくばつした華やかな極彩色の太陽が
眞紅の匂ひをまきちらし
地平線の果てから果てまで
焚火のやうにゆふばえをふりまき
わたしをめぐる靑ひといろの草原は
かなしげなためいきをはきながら
わたしのあしもとにはひよつてくる
滿々たる草色の地平線の彼方

赤ペン放送室

君子豹變
「いつも文話會の會場に使ふところを大陸文化學園とかの女どもが使つてるのはけしからん、一つ潔めて貰つてからわれらはあそこに入らう」▼そんな强硬なことを言つてゐた長谷川濬であつたが、その學園にミメ良き娘たちあまたありと聞き▼「今度はわしが何か講演をしたいなあ」と心境の變化を來した君子豹變す矣！

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△文學地帶（第一輯）小說・庄野ふみ「風の日に」大脇一雄「文學青年」何醴徵・大內隆雄譯「彼の書へ」その他、高木喜久藏「小感」太田正「牛」篠原捷之「批評の客觀性」下島甚三「護路兵」等を盛る（新京大同大街三〇二、東光書苑二十五錢）
△滿洲良男（五〇號）（關東軍司令部）
△法律時報（七月十五日號）「州內の滿洲人」長尾和夫「彌榮の論理」その他（大連市伏見町五四、法律時報社、二十錢）
△業務資料（七月號）橋詰勉「能率的通話と通話法の研究」靑木太郎「廣告放送の品位と廣告手段の相剋」等（滿洲電信電話株式會社、三十錢）
△新京圖書館月報（六月號）吉野治夫「滿洲の雜誌について」荒牧芳郞「映畫雜誌雜感」萬歲衛「支那小說雜話」綠川・坂井「詩集〃聡の畜〃評」等（新京中央通三〇、新京圖書館）
△滿洲評論（七月二十二日號）時評「日本戰時物價統制の現段階と勞働統制」「瞥見滿洲國上半期貿易」具島兼三郞「英國外交と國際情勢」北島熊三「東邊道紀行」白水生「食物について」等（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）
△國際パンフレット通信（七月十六日號）「中國抗日生產會議の全貌」を記載（東京市麴町區有樂町二ノ四、タイムス出版社、三十錢）

警民懇談會を如何する
現在のものは解消　新な實體組織へ
昨日關係者が懇談會

王道警察のヒットとして本年一月實施以來回を重ねる事六回、宣德達情機關として好評嘖々たるものがあつた警民懇談會は最近に至つて提出議案は單に警察對民衆の問題に限らず、複雜多岐な社會全般の問題を含むに至り關係方面に於いても警察側だけでは解決困難な問題が續發する一方提案資料、提案事項の處理、達情方法の缺陷等が漸く表面に現はれるに到つたので、警民懇談會の機能を十二分に發揮するには現在の儘で過すべきにあらずとして二十七日午後一時から協和會首都本部會議室に於いて「警民懇談會の實施に關する懇談會」が開かれた　出席者は警察側干首都警察廳總監、田村副總監を始め各科長、各署長等三十餘名、協和會側は松木事務長以下關係職員廿餘名に分會代表二十名が參會、松木事務長の開會挨拶の後田村副總監は現在迄の首都警民懇談會の概要を說明次いで警察側提案事項の說明に移り、質疑應答があつたが警民懇談會を解消し、これを聯合協議會運用機構の中に吸收するのが妥當ではないか等の懇談會今後の運營問題は警察案、協和會首都本部案、分會案等を協議檢討の結果、多大の研究を要するものとして各關係方面より委員を選拔し合理的運營方法の具體案を練り直すことに決定、午後四時半過ぎ散會した

惡質デマを排擊
會議席上　安井特務科長注意

「警民懇談會の實施方法に關する懇談會」の席上に於いて田村副總監は二十五日宣告された防衞法に付き第二十九條を引用し日滿一體不可分關係を詳細に說明して感動を與へたが、次いで警察側提案「民心安定に關する事項」について安井特務科長は

空襲時に於ける被害は投下爆彈より寧ろ民衆の動搖によるもの大なることを說き「安んじて生業に邁進せよ」と國民に呼びかけ國務總理の言を守り市民は流言浮說に迷されない樣また取締當局は流言浮說の流布者に對しては嚴重過ぎる程度に處罰することを言明、防空下令後義勇奉公隊員は國境につれて行かれる等の流言が飛んだが、義勇奉公隊設置の本旨はその土地を守ることであり、實際問題としても義勇奉公隊員を戰線に參加させることは軍隊の行動に足手纏ひとなつて到底あり得ないことであり、これ等の荒唐無稽な流言の根絕に協力するやう希望防空下令後の市民の動向は下令直後日本人百貨店の賣上は二、三割減少したが直ちに舊に復し城內滿人百貨店の賣行は下令があつても依然として變化せず市民に動搖の兆の見られないことは寔に悅ばしい限りで、今後惡質なデマ宣傳が國內に入りこむ場合も想像されるので、進んで民心安定に協力され度いと結び非常時局下の市民の心得を强調した

警察補助員　防衞訓練

中央通署では〝いざ空襲に〟備へて防衞令布かれると共に管下各派出所に交替に警察補助員として常置せしめてゐる奉公隊員甲班百五十餘名を二十七日午後七時室町小學校々庭に召集、市原署長以下防衛本部員、町會役員等列席の下に署長の訓閱より始まり呼名點呼の後警察補助員として絕對必要な基本訓練を行つたほか空襲時とるべき防火、防毒避難等諸處置訓練を防衛本部員の指導によつて懸命に實習修得したが、最後に市原署長より〝有事の際に於る補助員の任務〟について講話あり、一段と認識を深め好結果を收めて八時三十分終了した、尚ほ二十八日乙班、二十九日丙班と順次訓練を施すこととなつてゐる

日本自轉車聯盟

【東京國通】日本自轉車聯盟初の滿鮮派遣代表選手團、北澤監督以下八選手一行十一名は廿五日午後三時東京驛發列車で關係者多數の見送りを受けショートパンツ、ストッキング、國防色のシャツ、戰鬪帽の輕裝で日章旗を捧持し元氣で出發征途についた、一行のメンバー及び日程は左の通り

▼役員　監督北澤淸△幹事植村鐵郞（慶）△主計荒木正男（慶）
▼選手　二瓶慶一（慶大）鄕庚彥（明大）服部嘉平治（名古屋）新宅與作（大阪）山田延男（岡山）松井常男（兵庫）曹淳鎬（明大）李潤白（延禧專推薦）
▼日程　廿五日東京發△廿七日午前七時京城着△卅日京城內鮮交驪競技會△卅一日京城、仁川間往復道路競走△八月一日午後二時三五分京城發△二日午後九時卅五分新京着△六日日滿交驪競技新京大會、午後十一時五十分新京發△七日午前七時十分哈爾濱着△八日日滿交驪競技哈爾濱大會、午後十一時三十分哈爾濱發△九日午後零時卅分奉天着△十日日滿交驪競技奉天大會、午後十一時卅分奉天發△十一日午前七時廿四分大連着△十二日大連、旅順往復道路競走△十三日大連競技會△十四日午前十一時大連發（うすりい丸）歸國

自轉車團體競技　申込三日限り

新京體育聯盟事務局主催荷物運搬實用自轉車團體競爭は八月五日午前十時から兒玉公園前をスタートとして開催、コースは兒玉公園—吉林街道—無電臺の往復二十五粁で參加資格は新京在住各團體所屬員たること、選手の數は一團體三名、勝敗は到着順位を合計し得點數の多少できめ五等まで、申込み締切りは八月三日限り、申込みは市公署內新京體育聯盟事務局となつてゐる

ハンドバッグ荷車の上に置忘れ

市內住吉町一丁目二渡邊弘子さんは二十七日午後四時頃滿鐵消費組合に買物に行き同組合前で三十才位の滿人野菜賣から野菜を買ふ時荷車の上にハンドバッグ（現金七百四十圓その他在中）を置き買物を濟まして歸宅したが、途中ハッと氣づいた時はすでに遲し件の行商滿人の姿は見當らず仰天して中央通署に屆出た

平面的物價對策避け　恒久的對策確立
けふ物價委員會開催

近く實施される物價對策作成の指針となるべき大綱方針を審議決定する第二回物價委員會は廿八日午前十時より國務院會議室に官民各委員參集の下に開催される、卽ち右大綱方針は既に企畫處を中心とする政府關係各機關代表より成る幹事會に於て審議內定せるもので物價對策の根本目標として

一、戰時經濟の圓滑にして的確なる遂行を期すること
二、國民生活の安定並に民生振興の積極化を促進すること
三、產業五ケ年計畫、北邊振興、開拓政策等主要國策遂行の萬全を期すること
四、輸出增進は經濟開發上重要なる推進力なるが故に特にこれが促進につき特別の考慮を拂ふこと
五、對日並に對支關係を考慮し物資調達上萬遺憾なきを期すること

等の諸點を指摘し、以て適正なる時局物價形成の指針となしてゐる、而して右の具體的目標に應じて物價對策の對象となる各種商品を軍需資材、開發資材、生活必需品、輸出商品、その他に類別し各商品の性質並に消費目的に照應した個別的對策を確立せんとするもので、商品の異るに隨ひその對策の重點も亦異るものとなるべく單に現在物價を戰前又は國際水準に迄引下げると言ふが如き平面的對策に墮することを極力避ける方針である

靖國神社で草取りの奉仕
上海から歸國の山浦一家美擧

【東京發國通】こゝ數日來、每日靖國神社に參拜し護國の英靈に敬虔な祈りを捧げたのち、炎暑の中を默々と境內の草取りに精進してゐる親子三人づれの誠實な姿が參拜の人々の心をうつてゐる、これは上海北四川路に旅館を經營してゐる山浦安吉氏（五十二歲）と愛兒安海君（十六歲）豐海君（十一歲）で、一昨年八月上海戰の當時靶子路の高野山別院にあつて支那軍の重圍に陷つたが幸にもわが精鋭な海軍陸戰隊の進擊によつて救助されたばかりか衣食住まで給與され一家は手を取り合つて感謝した、その後山浦氏は率先して上海の復興に努力を捧げてゐたが皇軍將兵への感謝の念はいよいよつのり二人の愛兒に未だ見ぬ祖國の姿を見せるため愛兒の夏休みを利用してこの程歸國、二十一日上京するや直ちに宮城を遙拜して後明治神宮、靖國神社に參拜國威ならびに神國の姿を愛兒の心に明示させ靖國神社には金一封を奉納、またせめても御禮心にもと前記の如く親子三人で數日間に亘つて境內の草むしりに奉仕してゐたのである、山浦氏は三十年ぶりに見た祖國の姿に感激して上海に歸つた上は上海を通過する遺骨の送迎、戰死者の遺靈等のために銃後奉仕團體を結成する決心をしたがこれを傳へ聞いた末次信正海軍大將は二十六日山浦さんに赤誠の二字の書を贈つたのでこれを緣にこの會を赤誠會と命名して廣く上海居留民に呼びかけ現地における銃後奉仕運動を起すことになつた

遼代の三陵墓　秘密の扉を開く
近く調査隊を派遣

民生部では今回京都帝大と協力し史蹟保存の趣旨から白塔子の故宮趾に殘存する遼の聖宗、興宗、道宗の三陵墓を修理することになり、それに先立ち來る八月一日奉天發で民生部囑託山本守、京都帝大の田村實造、齋藤菊太郞の三氏はじめ十一名の東洋史研究家よりなる調査隊が現地に赴くことになつた、この三陵墓は興安西省林西鎭白塔子北西廿六滿里の故宮趾にある遼の聖宗、興宗、道宗の陵墓であり俗に東陵、中陵、西陵と稱されてゐるものであるが、こゝに史學上の大問題がある、卽ち三陵墓のどれがどの皇帝のものであるか判明してゐない若し今回の調査でこの問題が解決すれば史學的に世界的な收穫で京大が參加したのはその點にかゝつてゐる、その唯一の秘鍵は左の諸點にあるといふのだ

一、滿洲には文獻によると奉天以外に契丹文字を刻した墓碑二つあること
二、東陵には壁畫及び契丹文字が殘存してゐること
三、一九二二年に發表したベルギー人宣教師ケルビン及一九二三年同じくベルギー宣教師ミューイの白塔子故宮趾陵墓研究には壁畫研究にふれてゐない事、つまりその研究對象は東陵でない二陵墓の何れかであること

以上の三點を綜合すると中陵西陵のいづれかに壁畫及び契丹文字がある筈で、その壁畫契丹文字及び東陵の壁畫、契丹文字から三皇帝の陵墓が判然するといふので多年史學上疑問符を付されてゐた問題が解決する譯で、本調査隊の成果は日滿史學界の注視と期待の的になつてゐる

各機關別に更に檢討　あす最後的決定
開拓豫算會議第二日

開拓國策決定に基く日滿共同分擔部門に對する豫算打合會議は前日に引續き廿七日も午前九時より軍人會館に開催、拓務省より梁井總務課長、高濱第一課長、山口第二課長、開拓總局より結城局長、五十子總務處長、高倉拓墾處長、朝鮮側より松島大使館朝鮮課長出席、議題は主として

一、日本開拓農民に對する指導助成に關する適正なる調整方策
一、鮮系開拓農民に對する指導助成に關する適當なる調整方策

などにつき意見交換の後、細目別の助成方法、手段等の計數的檢討が加へられたが、尙研究の餘地があるので午後五時一旦散會、廿八日は日本側朝鮮側、滿洲側別々に各々の立場において審議を行ひ廿九日再度軍人會館に三者集合最後的決定をなすことゝなつた尙廿七日の會議においては青年義勇隊に關する助成補助金日滿共同分擔部門の額についての審議は行はれず、廿九日の會議において檢討を加へて決定されることゝなつた今次の會議に最も期待されるものは從來拓務省が金額負擔となつてゐた開拓農民に對する個人施設費、渡航費、共同施設費等の補助々成額が過去の實績により充分ならざる事實が判明すると共に經濟情勢の變化に伴ふ諸物價の値上りによる開拓民の施設費負擔が增加してゐる結果、開拓地域における建設作業に及ぼす支障を回避するため當然增額されねばならなくなつたのに對し今回滿洲側が日本側に協力、この種補助々成金中開拓農民開拓地における共同施設費の半分を分擔する方針のに兩國分擔金が今回決定されこれにより開拓國策遂行に當り開拓者群の負擔は可成り輕減せられるものと期待されてゐる

滿洲化學工業會
來月中旬發起人總會

滿洲における化學工業會社を打つて一丸とする滿洲化學工業會設立については去る六月一日の準備委員會に續いて數次の會合を開催、廿日頃設立豫定のところ事務上の都合により遲れてゐたが、愈々諸準備を完了するに至り滿洲化學工業會設立發起人も各業界代表に交涉中のところこのほど左の諸權威十三氏の快諾を得るに至つたので、諸手續きの完了する八月十五日前後に發起人總會を新京に開催することに決定した、尙當日は直ちに會員總會を開き今後の具體的運營の方針の決定を見る筈である

△設立發起人
鈴木梅太郞、加藤二郞（大陸科學院）丸澤常哉、佐藤正典（滿鐵中央試驗所）鮎川義介（滿業）大村卓一（滿鐵）山崎元幹（電化）西村淳一郞（硫安）西川虎吉（滿曹）堀義雄（滿化）根橋禎二（輕金屬）尾形次郞（合成燃料）昌田（油化工業）

鮮滿競技朝鮮側　陸上選手決定

【京城國通】來る八月十八日より三日間京城運動場で開催の第二回鮮滿對抗競技大會朝鮮代表陸上競技選手は左の如く決定した

監督木村一夫、マネージャー朝倉光、主將朴贊圭、選手金裕澤（高商）韓雲燮（養正）千葉實（日鐵）盧鏞鉉（普專）咸龍雲（同）金鐘元（普中）尹斗平（黃海道）宮崎文助（鮮鐵）李種禾（高農）御長春（道廳）梁仁傳（慶南）李榮馥（大邱醫專）羅絢成（京師）蘇鎭南（普專）若林茂（二十師團）秋田泰（鮮鐵）木村一夫（大林組）金源龍（京城）朴勳緖（京城）李秉賛（京城）尹大重（鮮鐵）朴贊圭（府廳）白承哲（普專）姜永善（高農）印康煥（同）中川善介（鮮鐵）李章完（黃海道）李民相（鮮鐵）洪顯文（普專）

亡妻女忌明に　國防献金

市內三笠町二丁目三番地カフエー・ライオンの主人平島金三郞氏は先に妻女マツノさんを亡ひ、廿六日がその忌明に當るので香奠がへし等を行ふ筈の處、時局柄これを取止め國防献金をもつてこれに代へたしと二十七日金百五十圓を本社に寄託して來たので關東軍を通じ献金手續をとつた

建築苦力顚落死

市內南新京滿映スタヂオ工事現場の苦力李泰安（二八）は二十七日午前十時頃スタヂオ屋上に煉瓦運搬中足板が破損したゝめに十米余の屋上から地上に顚落頭部其の他を强打即死した

大吉藝妓逆戻り

去る十二日前借金四千五百圓を踏み倒して逃げた富士町料亭大吉方藝妓牛若こと矢藤ヤイ子（二一）は二十二日當局の手配により山口縣萩市で捕へられ二十七日押送され中央通署に留置した

自轉車泥棒橫行
一日に數十台の盜難

一時影を潛めてゐた自轉車専門泥が最近また〳〵橫行、錠の有無、新品、中古の區別なく攫ッ拂ひ恐慌を來さしめてゐる、老松町四大平富平氏は二十七日午前十一時から午後二時までの間自宅前に置いた自轉車一台（五十圓）永樂町一小吉正一氏は同日午後二時より五時迄の間自宅前に置いた自轉車一台（八十圓）、老松町三丁目二天野常太郞氏は同日午後七時より十時までの間自宅前で自轉車一台（三十圓）を何れも竊取され中央通署に屆出たが、二十六日中に屆けられた自轉車盜難は數十台に達してゐる

第二期活躍に備ふ　方面隊長會議

勤勞奉仕隊日本側本部では今次勤勞奉仕隊計畫も全員作業地到着、作業開拓によつて第一期の難事業も完了したので廿八、廿九の兩日方面隊長會議を軍人會館に開催、現地の狀況を聽取すると共に第二期事業たる本部員を以て組織する巡回慰問激勵隊の編成計畫ならびに第三期事業たる歸國輸送計畫の打合協議を行ふこと

吉林省辭令

吉林省事務官　田村　基一
任龍江省林甸縣副縣長
吉林省高等官試補　藤沼　清
任吉林省事務官（官房企畫股）
三江省理事官　高比虎之助
任樺甸縣副縣長
任永吉縣副縣長　平岡　修治
國務院高等官試補
任吉林省事務官（官房）　藤井　正義
吉林省技士　石其　元次
任總務廳統計處技佐

在華紡同業會船津總務理事辭職

【大阪國通】在華紡績同業會總務理事船津辰一郞氏は豫ねて辭意を表明してゐたが廿六日綿業會館に開かれた同業會委員會で同氏の辭表を受理するに決定した、後任は當分空席のまゝとし新たに同氏を顧問に推薦、後の協力方を要望することゝなつた

・・・ニッケル工業を合併・・・

【東京國通】日本ニッケル（資本金一千萬圓）では今回傍系の日本ニッケル工業（資本金五百萬圓）を合併することになり廿六日日本橋本社で臨時株主總會を開き合併假契約書を附議可決した、合併條件は對等合併期日は九月一日である

協和會處理委員會

協和會の前年度全聯決議事項の總括的檢討を行ふ處理委員會ならびに幹事會第二部（民族慣習、制度、法規）の會合は廿七日午後二時から協和會々議室で開會、關係委員及び幹事出席裡に民族的差別待遇廢止に關する件以下十件の處理方法に關し協議を遂げた

滿映定礎式

滿洲映畫協會ではかねて市內洪熙街に新築中の社屋ならびに撮影所建物の定礎式を二十八日午前十時擧行する

伊吹領事離京

ワルソー總領事館領事に任命された伊吹企畫處參事官は廿九日あじあで離京、途中郷里長崎に立寄つた後東京で諸般の事務打合せをなし八月廿七日橫濱解纜の管崎丸で赴任する

今般弊社觀都鑛業所勤務花島市親外六名の殉職者合同社葬に當り多大の御同情を辱し猶御鄭重なる香華の御供に預り誠に感謝に不堪候に不取敢以紙上難有御禮申上候
康德六年七月二十八日
滿洲採金株式會社
理事長　石川留吉

荊妻津久子儀告別式に際しては御多忙中殊に酷暑の折柄態々御參列を忝ふし感謝に堪へず不取敢以紙上御禮申述度御挨拶如斯御座候
康德六年七月二十八日
夫　沙爲楷
親族一同

女人果

小栗虫太郎作　中島喜美畫

（九十八）

さらば青春（仲子の手記）（8）

孤兒、

天涯孤獨の、まつたくの獨りぼつち。

その仲子が、十八郎の家でそれから日を送ることになつた。

ところが、それまでは僅かな仕送りで細々と暮してゐた三藤の一家が急に肥りはじめたのである。

それを、十八郎は相場が當つたと云つてゐた。

それにしても、彼の財界への進出は奇蹟のやうであつた。最初は、鐵鑛仲買の看板だけだつたものが、

商事會社、

それから、業績の振はない一生保會社を手に入れ、

その一年後には、極樂汽船の社長とまで、乘り出すやうになつてしまつた。

それに從つて、最初は十八郎の一人娘弓子の學友然としてゐたのが、食客となり、續いて仲子は女中同樣となり、間もなく、名實共はつた完全な女中として、仲やと呼ばれるやうになつてしまつた。

家族は、社交好きの成りあがりの賀世子——それは、昔を忘れた十八郎の妻である。

それから、性質は純ながら我儘もの〻弓子——。

そのなかで、仲子はたゞ悲しく、日蔭の花のやうに、細つて往つた。

そして三藤の家は、いつも若い社員の伺候で、夜更けるまで賑かだつた。

『仲や、』

途方もない時刻に、客間から弓子の癇高い聲がする。

『仲や、お客さまがたに、豫定を變へることにしたわ。あれ、あつて？』

『と申しますと』

『壜入り膓詰に、軟乾略に、チンザノのベルモットあるかしら、』

『サア、ベルモットは御座いますけど、ほかの物は、』

『ないつて、云ふの。』

『ハア、』

『ぢや、電話で云つて、』

『でも、お孃さま、』

『なによ、』

『なにしろ、時刻がこれぢやどうにもならないと存じます。鶴屋も、おいそれとは、なか〳〵起きてはくれませんし……』

『さう。ぢやお前の計ひで、似たもの揃へてね。』

『ハア、』

『時に、』

と、弓子は手をあげて、客のほうへ向き直るのだつた。

『紹介しますわ。仲やと云ふあたくしの腰元』

『お腰元なアるほど、』

『アラ、安七さん、そんな佛蘭西語、知つてんの。』

『敎はりましたよ。お孃さんに、先週の晩……』

『さうだつたかしら……。だけど、仲やはとても綺麗でせう。どう、あたくしと孰つちが綺麗？』

『…………』

とたんに、一座がしいんとなつてしまつた。

見合す眼——それは、世辭にも仲子の格を下げることの出來ぬ、さつきも、仲子が入ると視線が弓子から離れ、瞬間ではあるが、浸みたやうに瞬つた眼。

かうしたとき、いつも弓子は嫉妬を感ずるのだつた。

けれどもまた、よく駄辯の犬兒が緩衝説を持ち出してくれる。